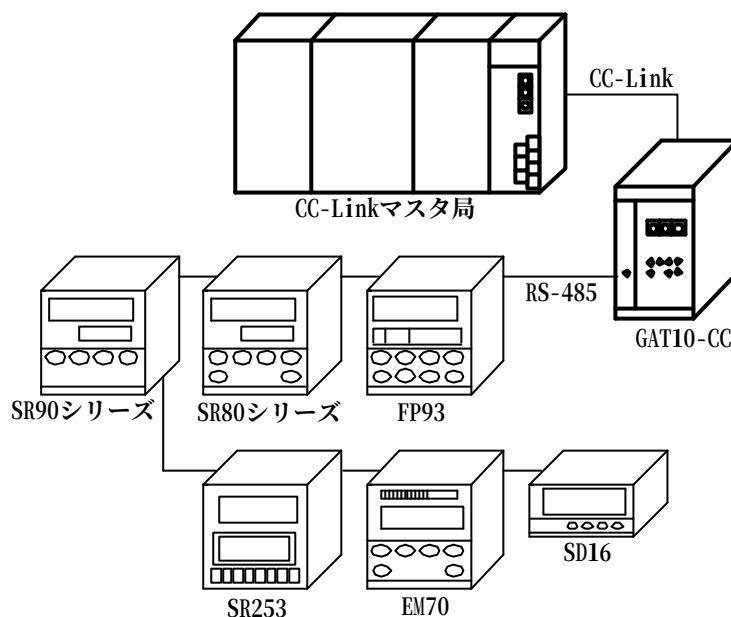


GAT10-CC
RS-485/CC-Link変換器
取扱説明書
設計編

このたびはシマデン製品をお買い上げいただきありがとうございます。
お求めの製品がご希望どおりの製品であるかお確かめの上、
本取扱説明書を熟読し、充分理解された上で正しくご使用ください。

GAT10-CCF-1AJ
2003年7月

本書は”設計編”です。”基本編”も合わせてお読みください。
技術的なご相談は TEL (03)3931-9891 シマデン営業技術課までお問い合わせ下さい。



1. 設定

■ CC-Linkの設定

本体正面のスイッチを操作し、GAT10-CCのCC-Link伝送速度と局番を設定して下さい。設定値は電源投入時あるいはリセット時に有効となります。

GAT10-CCはCC-Link上で、4局占有のリモートデバイス局として設定する必要があります。接続台数、占有局数を考慮し、CC-Linkマスタ局側のネットワーク設定を行ってください。

■ シマデン製品のRS-485通信パラメータ設定

GAT10-CCと通信するために、あらかじめ下記のように設定してください。

- 通信アドレス： "1～8"の範囲で重複しないように設定してください。
- データフォーマット： "7E1" (デフォルト値)
- スタートキャラクタ： "STX" (デフォルト値)
- BCC演算： "1" (デフォルト値)
- 通信速度： "19200bps"に設定してください。
- 通信ディレイ： デフォルト値のままでご使用下さい。
「注」 通信ディレイのデフォルト値は製品により異なります。
SR80シリーズ、SR90シリーズ、EM70、FP93: "20"
SR253: "40"
SD16: "80"

- 通信メモリモード： CC-Link上からSV等のパラメータを頻繁に書換える場合は通信メモリモードの変更を推奨いたします。
ただしこの場合、一部のパラメータは電源OFF時に保存されませんのでご注意ください。
詳細は該当計器の取扱説明書をご覧ください。

- GAT10-CCは、リモートデバイス局としてマスタユニットとのリレー/レジスタ領域に"I/O"として割り付けられます。

- 割り付けられたリレー/レジスタ領域をチャンネルごとに分割した領域として扱い、マスタユニットと接続しているGAT10-CCとデータのやりとりを行います。

2. シーケンサとのリンク

■ CC-Linkで使われるシーケンサの領域

	リモート入出力		リモートレジスタ	
	入力	出力	入力	出力
種別	リレー	リレー	レジスタ	レジスタ
点数	128 bit	128 bit	16 Word	16 Word
内容	入力として割付けられるビット領域	出力として割付けられるビット領域	Word単位で割付けられる入力レジスタ	Word単位で割付けられる出力レジスタ
領域	$RXn0 \sim RX(n+7)F$	$RYn0 \sim RY(n+7)F$	$RWwn \sim RWwn+F$	$RWrn \sim RWrn+F$

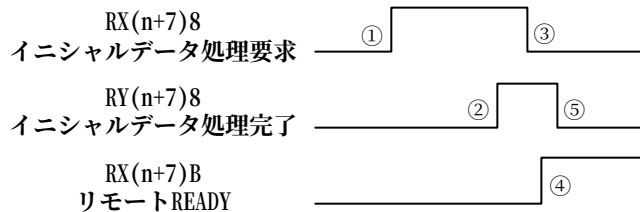
n：局番設定によりマスタユニットに付けられたアドレス（16進表示）

■ シーケンサプログラム作成上の注意

● イニシャルデータ処理要求手順

電源投入時/リセット時の立ち上がりについて説明し、イニシャルデータ処理要求の基本的なタイミングを示します。

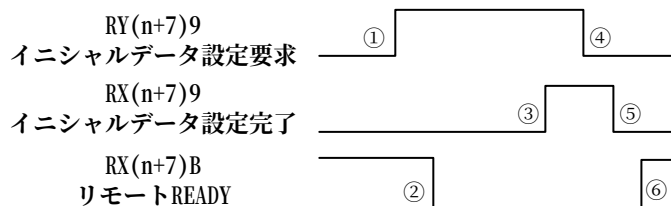
- ①GAT10-CCは電源投入またはリセットにより、リモート入出力の「イニシャルデータ処理要求フラグ」 $RX(n+7)8$ をONします。
- ②上位シーケンスにより、リモート入出力の「イニシャルデータ処理完了フラグ」 $RY(n+7)8$ をONします。
- ③GAT10-CCは、リモート入出力の「イニシャルデータ処理完了フラグ」 $RY(n+7)8$ の立ち上がり（②）を見て「イニシャルデータ処理要求フラグ」 $RX(n+7)8$ をOFFします。
- ④GAT10-CCは、「リモートREADY」 $RX(n+7)B$ をONします。
- ⑤上位シーケンスにより、 $RY(n+7)8$ をOFFします。



● イニシャルデータ設定要求手順

イニシャルデータ設定要求を行ってもGAT10-CCは「リモート入力」 $RXn0 \sim RX(n+7)F$ および「リモートレジスタ」 $RWrn \sim RWrn+F$ に対する処理は特に行いません。ハンドシェイクのみ行います。
以下にイニシャルデータ設定要求の基本的なタイミングを示します。

- ①上位シーケンスにより、「イニシャルデータ設定要求フラグ」 $RY(n+7)9$ をONします。
- ②GAT10-CCは、「リモートREADY」 $RX(n+7)B$ をOFFします。
- ③GAT10-CCは、 $RXn0 \sim RX(n+7)F$ をOFFにし、 $RWrn \sim RWrn+F$ に0を設定した後、「イニシャルデータ設定完了フラグ」 $RX(n+7)9$ をONします。
- ④上位シーケンスは「イニシャルデータ設定完了フラグ」 $RX(n+7)9$ の立ち上がりを見て「イニシャルデータ設定要求フラグ」 $RY(n+7)9$ をOFFします。
- ⑤GAT10-CCは、「イニシャルデータ設定完了フラグ」 $RX(n+7)9$ をOFFします。
- ⑥「リモートREADY」 $RX(n+7)B$ をONします



3. リモート入出力信号

入出力信号の割付けと各々の機能について説明します。

■ リモート入力（リモート→マスタ）

リモート入力領域は、下記の領域で構成されます。

● ch1～ch8 イベント1

各チャンネルのイベント1の動作状態を示します。イベント動作時にリレーはONし、イベント警報停止またはイベント警報オプションが付加されていないときはOFFになります。

● ch1～ch8 イベント2

各チャンネルのイベント2の動作状態を示します。イベント動作時にリレーはONし、イベント警報停止またはイベント警報オプションが付加されていないときはOFFになります。

● ch1～ch8 スケールオーバー

各チャンネルの測定値の上下限いずれかのスケールオーバー、冷接点補償器の異常が発生したときにリレーはONになり、通常の動作時にはOFFになります。

● ch1～ch8 通信異常

各チャンネルの計器の通信状態を示します。通信異常時または未接続時にリレーはONし、正常通信時にOFFになります。

● ch1～ch8 PID/AT

各チャンネルのオートチューニングの実行状態を示し、オートチューニング実行中にリレーはONになり、PID制御のときはOFFになります。

● ハードエラーフラグ RXnF

拡張設定/拡張表示の設定番号が無効の場合、または計器へのパラメータ書込みに失敗した場合リレーはONになり、正常に行われた場合リレーはOFFになります。複数のチャンネルで拡張設定/拡張表示を行った場合、1チャンネル以上の異常発生でリレーはONになります。

● ch1～ch8 エラーフラグ RX(n+1)0～RX(n+1)7

各チャンネルの拡張設定/拡張表示の設定番号が無効の場合、または計器へのパラメータ書込みに失敗した場合リレーはONになり、正常に行われた場合はOFFになります。

● ch1～ch8 リモートレジスタエラーフラグ RX(n+1)8～RX(n+1)F

各チャンネルのSV値の更新に失敗した場合リレーはONになり、更新が正常に行われた場合はOFFになります。

● システム領域

RX(n+7)8～RX(n+7)B には、システム領域と称されるリモート入力割付けられています。これは、CC-Linkサポート機器と、マスタモジュールとのインタフェース領域です。

■ リモート出力（マスタ→リモート）

リモート出力領域は、下記の領域で構成されます。

● 拡張表示用/拡張設定用設定番号

リモートレジスタ領域には、設定番号とハンドシェイクリレーを使用して、入出力する項目をユーザーシーケンスから変更することができます。このようなリモートレジスタを拡張領域として規定しており、入力を表示、出力を設定と呼んでいます。この拡張領域をどのような用途に使用するかを決定するためのコマンド番号を書込む領域が RYn0～RYn5、および RYn6～RYnB に確保されています。また、これらのハンドシェイクをとるためのフラグ領域として、RYnC、RYnD、RXnC、RXnDが使用されています。詳細は、「5.8 拡張表示/拡張設定」をご覧ください。

● 制御開始/停止 RYnF

ONの場合は計器へのパラメータ書込み/SV変更はできません。通常はOFF（デフォルト）の状態で使用します。

● ch1～ch8 拡張表示/設定フラグ RY(n+1)0～RY(n+1)7

拡張表示/設定をどのチャンネルに対して行うのかを設定します。詳細は、「5.8 拡張表示/拡張設定」をご覧ください。

● システム領域

RY(n+7)8～RY(n+7)A には、システム領域と称されるリモート出力割付けられています。これは、CC-Linkサポート機器と、マスタモジュールとのインタフェース領域です。

GAT10-CCは、マスタユニットとのデータ授受において入力128点、出力128点を使用しています。
 下記の表に入出力信号の割付けと各信号の名称を示します。
 デバイスRXは、GAT10-CCからマスタユニットへの入力信号、デバイスRYは、マスタユニットからGAT10-CCへの出力信号を示します。
 未使用エリア、予約エリアの読取り/書込みは行わないで下さい。行った場合、正常動作の保証はいたしかねます。

リモート入出力信号一覧（調節計の場合 1/2）

GAT10-CC → マスタ		マスタ → GAT10-CC	
デバイスNo.	信号名称	デバイスNo.	信号名称
RXn0	ch1 イベント1	RYn0	表示用 [拡張] 番号設定
RXn1	ch1 イベント2	RYn1	
RXn2	ch1 スケールオーバー	RYn2	
RXn3	ch1 通信異常	RYn3	
RXn4	ch1 PID/AT	RYn4	
RXn5	ch2 イベント1	RYn5	設定用 [拡張] 番号設定
RXn6	ch2 イベント2	RYn6	
RXn7	ch2 スケールオーバー	RYn7	
RXn8	ch2 通信異常	RYn8	
RXn9	ch2 PID/AT	RYn9	
RXnA	未使用	RYnA	
RXnB		RYnB	
RXnC	拡張表示完了	RYnC	拡張表示フラグ
RXnD	拡張設定完了	RYnD	拡張設定フラグ
RXnE	未使用	RYnE	未使用
RXnF	ハードエラーフラグ	RYnF	制御開始/停止フラグ
RX(n+1)0	ch1 エラーフラグ	RY(n+1)0	ch1 拡張表示/設定フラグ
RX(n+1)1	ch2 エラーフラグ	RY(n+1)1	ch2 拡張表示/設定フラグ
RX(n+1)2	ch3 エラーフラグ	RY(n+1)2	ch3 拡張表示/設定フラグ
RX(n+1)3	ch4 エラーフラグ	RY(n+1)3	ch4 拡張表示/設定フラグ
RX(n+1)4	ch5 エラーフラグ	RY(n+1)4	ch5 拡張表示/設定フラグ
RX(n+1)5	ch6 エラーフラグ	RY(n+1)5	ch6 拡張表示/設定フラグ
RX(n+1)6	ch7 エラーフラグ	RY(n+1)6	ch7 拡張表示/設定フラグ
RX(n+1)7	ch8 エラーフラグ	RY(n+1)7	ch8 拡張表示/設定フラグ
RX(n+1)8	ch1 リモートレジスタエラーフラグ	RY(n+1)8	未使用
RX(n+1)9	ch2 リモートレジスタエラーフラグ	RY(n+1)9	
RX(n+1)A	ch3 リモートレジスタエラーフラグ	RY(n+1)A	
RX(n+1)B	ch4 リモートレジスタエラーフラグ	RY(n+1)B	
RX(n+1)C	ch5 リモートレジスタエラーフラグ	RY(n+1)C	
RX(n+1)D	ch6 リモートレジスタエラーフラグ	RY(n+1)D	
RX(n+1)E	ch7 リモートレジスタエラーフラグ	RY(n+1)E	
RX(n+1)F	ch8 リモートレジスタエラーフラグ	RY(n+1)F	
RX(n+2)0	ch3 イベント1	RY(n+2)0	
RX(n+2)1	ch3 イベント2	RY(n+2)1	
RX(n+2)2	ch3 スケールオーバー	RY(n+2)2	
RX(n+2)3	ch3 通信異常	RY(n+2)3	
RX(n+2)4	ch3 PID/AT	RY(n+2)4	
RX(n+2)5	ch4 イベント1	RY(n+2)5	
RX(n+2)6	ch4 イベント2	RY(n+2)6	
RX(n+2)7	ch4 スケールオーバー	RY(n+2)7	
RX(n+2)8	ch4 通信異常	RY(n+2)8	
RX(n+2)9	ch4 PID/AT	RY(n+2)9	

リモート入出力信号一覧（調節計の場合 2/2）

GAT10-CC → マスタ		マスタ → GAT10-CC	
デバイスNo.	信号名称	デバイスNo.	信号名称
RX(n+2)A	ch5 イベント1	RY(n+2)A	未使用
RX(n+2)B	ch5 イベント2	RY(n+2)B	
RX(n+2)C	ch5 スケールオーバー	RY(n+2)C	
RX(n+2)D	ch5 通信異常	RY(n+2)D	
RX(n+2)E	ch5 PID/AT	RY(n+2)E	
RX(n+2)F	ch6 イベント1	RY(n+2)F	
RX(n+3)0	ch6 イベント2	RY(n+3)0	
RX(n+3)1	ch6 スケールオーバー	RY(n+3)1	
RX(n+3)2	ch6 通信異常	RY(n+3)2	
RX(n+3)3	ch6 PID/AT	RY(n+3)3	
RX(n+3)4	ch7 イベント1	RY(n+3)4	
RX(n+3)5	ch7 イベント2	RY(n+3)5	
RX(n+3)6	ch7 スケールオーバー	RY(n+3)6	
RX(n+3)7	ch7 通信異常	RY(n+3)7	
RX(n+3)8	ch7 PID/AT	RY(n+3)8	
RX(n+3)9	ch8 イベント1	RY(n+3)9	
RX(n+3)A	ch8 イベント2	RY(n+3)A	
RX(n+3)B	ch8 スケールオーバー	RY(n+3)B	
RX(n+3)C	ch8 通信異常	RY(n+3)C	
RX(n+3)D	ch8 PID/AT	RY(n+3)D	
RX(n+3)E	未使用	RY(n+3)E	
RX(n+3)F		RY(n+3)F	
RX(n+4)0	未使用	RY(n+4)0	未使用
～		～	
RX(n+6)F		RY(n+6)F	
RX(n+7)0	予約	RY(n+7)0	予約
RX(n+7)1		RY(n+7)1	
RX(n+7)2		RY(n+7)2	
RX(n+7)3		RY(n+7)3	
RX(n+7)4		RY(n+7)4	
RX(n+7)5		RY(n+7)5	
RX(n+7)6		RY(n+7)6	
RX(n+7)7		RY(n+7)7	
RX(n+7)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+7)8	イニシャルデータ処理完了フラグ
RX(n+7)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+7)9	イニシャルデータ設定要求フラグ
RX(n+7)A	エラー状態フラグ	RY(n+7)A	エラーリセット要求フラグ
RX(n+7)B	リモートREADY	RY(n+7)B	予約
RX(n+7)C	予約	RY(n+7)C	
RX(n+7)D		RY(n+7)D	
RX(n+7)E		RY(n+7)E	
RX(n+7)F		RY(n+7)F	

デジタル指示計SD16およびサーボコントローラEM70は製品の性格が調節計と異なります。下記の表を参照下さい。

調節計（SR90シリーズなど）	デジタル指示計SD16	サーボコントローラEM70
イベント1	アラーム1	イベント1
イベント2	アラーム2	イベント2
スケールオーバー	スケールオーバー	制御ループエラー
PID/AT	なし	なし

4. リモートレジスタ

GAT10-CCには、マスタユニットとのデータ授受用リモートレジスタがあります。
このリモートレジスタの割付けおよびデータの構成について説明します。

■ リモートレジスタ領域 RW_r（リモート→マスタ）

この領域は、マスタユニットから見た入力領域として使用されます。

● ch1～ch8 PV値

GAT10-CCは、マスタユニットのシーケンスとは非同期で各調節計との通信処理を行い、定期的に読出した温度測定値(PV値)を格納します。

● ch1～h8 拡張表示用

詳細は、「5. 拡張表示/拡張設定」をご覧ください。

■ リモートレジスタ領域 RW_w（マスタ→リモート）

この領域は、マスタユニットから見た出力領域として使用できます。

● ch1～ch8 SV値

GAT10-CCは、マスタユニットのシーケンスとは非同期で各調節計との通信処理を行い、イニシャルデータ処理完了後、調節計の温度設定値(SV)をこれらの値でリアルタイムに更新します。

更新に失敗した場合は ch1～ch8リモートレジスタエラーフラグRX(n+1)8～RX(n+1)F がONとなります。

● ch1～ch8 拡張設定用

詳細は、「5. 拡張表示/拡張設定」をご覧ください。

■ リモートレジスタの割付け

温度測定値(PV)および拡張表示の値は、GAT10-CCによってリモートレジスタのアドレスRW_{rn}～RW_{rn}+F ヘチャンネルごとに格納されます。

温度設定値(SV)および拡張設定の値は、上位シーケンスによってリモートレジスタのアドレスRW_{wn}～RW_{wn}+F ヘチャンネルごとに格納します。

値は16ビット符号付きバイナリデータとなります。

リモートレジスタの割付け

GAT10-CC → マスタ	
デバイスNo.	信号名称
RW _{rn}	ch1 PV値
RW _{rn} +1	ch2 PV値
RW _{rn} +2	ch3 PV値
RW _{rn} +3	ch4 PV値
RW _{rn} +4	ch5 PV値
RW _{rn} +5	ch6 PV値
RW _{rn} +6	ch7 PV値
RW _{rn} +7	ch8 PV値
RW _{rn} +8	ch1 [拡張]表示用
RW _{rn} +9	ch2 [拡張]表示用
RW _{rn} +A	ch3 [拡張]表示用
RW _{rn} +B	ch4 [拡張]表示用
RW _{rn} +C	ch5 [拡張]表示用
RW _{rn} +D	ch6 [拡張]表示用
RW _{rn} +E	ch7 [拡張]表示用
RW _{rn} +F	ch8 [拡張]表示用

マスタ → GAT10-CC	
デバイスNo.	信号名称
RW _{wn}	ch1 SV値
RW _{wn} +1	ch2 SV値
RW _{wn} +2	ch3 SV値
RW _{wn} +3	ch4 SV値
RW _{wn} +4	ch5 SV値
RW _{wn} +5	ch6 SV値
RW _{wn} +6	ch7 SV値
RW _{wn} +7	ch8 SV値
RW _{wn} +8	ch1 [拡張]設定用
RW _{wn} +9	ch2 [拡張]設定用
RW _{wn} +A	ch3 [拡張]設定用
RW _{wn} +B	ch4 [拡張]設定用
RW _{wn} +C	ch5 [拡張]設定用
RW _{wn} +D	ch6 [拡張]設定用
RW _{wn} +E	ch7 [拡張]設定用
RW _{wn} +F	ch8 [拡張]設定用

デジタル指示計SD16およびサーボコントローラEM70は製品の性格が調節計と異なります。
下記の表を参照下さい。

調節計 (SR90シリーズなど)	デジタル指示計SD16	サーボコントローラEM70
PV値	PV値	開度値
SV値	なし	なし

5. 拡張表示/拡張設定

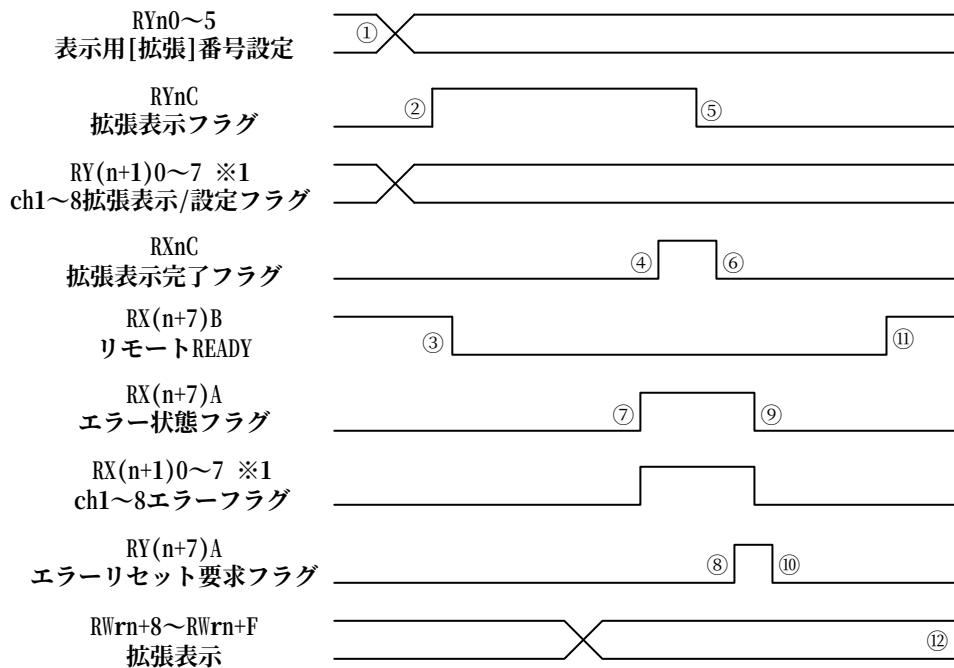
- 拡張表示/拡張設定は、リモート出力領域とリモートレジスタ内の拡張領域を使用し、マスタユニットからGAT10-CCに接続された計器の各種設定値の読出し/書込みを行います。
- 一回の拡張表示/拡張設定の要求により、GAT10-CCに対して一回ずつ設定値の変更またはデータの読出しを行います。
- 表示、または設定を行う場合は、リモートレジスタにパラメータを設定します。
- 設定番号およびパラメータは、「拡張表示フラグ」または「拡張設定フラグ」をONする以前に設定する必要があります。

「注」 設定番号については、「付録 シマデン製品別設定番号一覧」をご覧ください。

「注」 パラメータの詳細については、該当シマデン製品の取扱説明書をご覧ください。

● 拡張表示

- ①上位シーケンスにより、リモート入出力の「拡張表示設定番号」RYn0～RYn5 に、表示したいパラメータの設定番号を2進数で設定します。
- ②上位シーケンスにより、リモート入出力の「拡張表示フラグ」RYnC をONにします。
- ③GAT10-CCはリモート入出力の「リモートREDAY」RX(n+7)B をOFFします。
- ④GAT10-CCはリモート入出力の「拡張表示完了フラグ」RXnC をONします。
- ⑤上位シーケンスにより、「拡張表示完了フラグ」RXnC がONになっている事を確認してから「拡張表示フラグ」RY(n)C をOFFにします。
- ⑥GAT10-CCはリモート入出力の「拡張表示完了フラグ」RXnC をOFFします。
- ⑦エラーが発生した場合、GAT10-CCはリモート入出力の「エラー状態フラグ」RX(n+7)A をONします。OFFであれば⑪に進みます。
- ⑧「エラー状態フラグ」RX(n+7)A がONになっていた場合は、上位シーケンスにより「エラーリセット要求フラグ」RY(n+7)A をONします。
- ⑨GAT10-CCはリモート入出力の「エラー状態フラグ」RX(n+7)A をOFFします。
- ⑩上位シーケンスにより、「エラーリセット要求フラグ」RY(n+7)A をOFFにします。
(エラー内容については、拡張表示にてエラーコードの読出しを行ってください。)
- ⑪GAT10-CCはリモート入出力の「リモートREDAY」RX(n+7)B をONします。
- ⑫上位シーケンスにより、リモートレジスタの「拡張表示」RWrn+8～RWrn+F より表示データを読出すことができます。
(「エラー状態フラグ」がONした場合リモートレジスタRWrn+8～RWrn+F は前回の表示データのままになります。)



「注」 「リモートREDAY」RX(n+7)B がONしたことを確認してから次の処理を行ってください。

※1 注

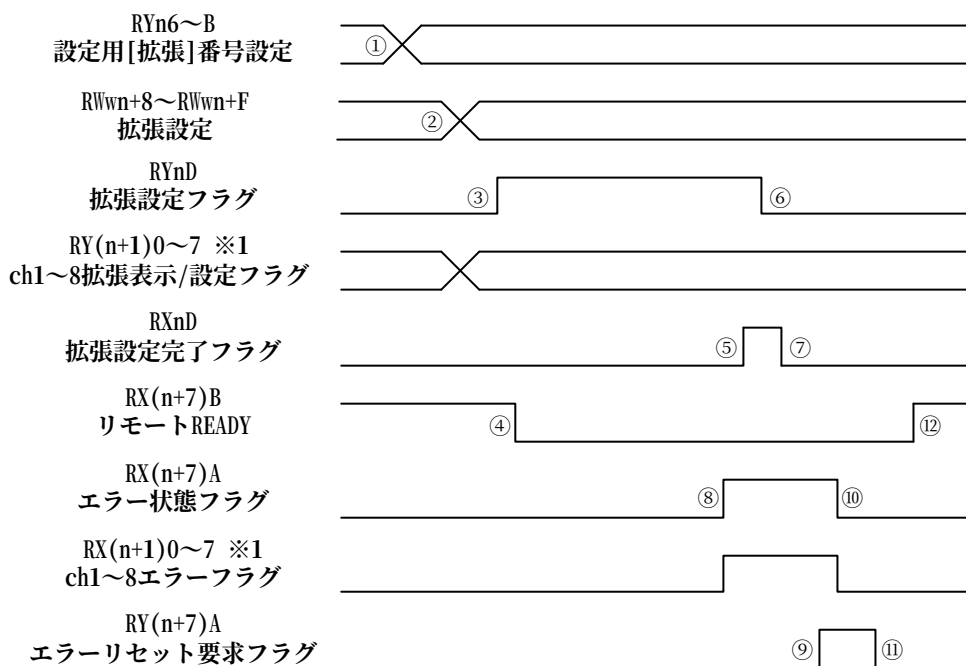
「ch1～ch8拡張表示/設定フラグ」RY(n+1)0～7 の操作によって複数台のシマデン製品の拡張表示を同時に行います。

RY(n+1)0～7 がすべてOFFの場合は一切の拡張表示を行いません。

「ch1～ch8エラーフラグ」RX(n+1)0～7 によってチャンネル別に拡張表示エラーの発生有無を知ることができます。

● 拡張設定

- ①上位シーケンスにより、リモート入出力「設定用拡張設定番号」RYn6～RYnB に、設定したいパラメータの設定番号を2進数で設定します。
- ②上位シーケンスにより、リモートレジスタの「拡張設定」RWwn+8～RWwn+F に設定データを書きます。
- ③上位シーケンスにより、「拡張設定フラグ」RYnD をONにします。
- ④GAT10-CCはリモート入出力の「リモートREDAY」RX(n+7)B をOFFします。
- ⑤GAT10-CCは「拡張設定完了フラグ」RXnD をONします。
- ⑥上位シーケンスにより、「拡張設定完了フラグ」RXnD がONになっている事を確認してから「拡張設定フラグ」RY(n)D をOFFにします。
- ⑦GAT10-CCは「拡張設定完了フラグ」RXnD をOFFします。
- ⑧エラーが発生した場合、GAT10-CCはリモート入出力の「エラー状態フラグ」RX(n+7)A をONします。OFFであれば⑫に進みます。
- ⑨「エラー状態フラグ」RX(n+7)A がONになっていた場合は、上位シーケンスにより、「エラーリセット要求フラグ」RY(n+7)A をONします。
- ⑩GAT10-CCはリモート入出力の「エラー状態フラグ」RX(n+7)A をOFFします。
- ⑪上位シーケンスにより、「エラーリセット要求フラグ」RY(n+7)A をOFFにします。
(エラー内容については、拡張表示にてエラーコードの読み出しを行ってください。)
- ⑫GAT10-CCはリモート入出力の「リモートREDAY」RX(n+7)B をONします。



「注」 「リモートREDAY」RX(n+7)B がONしたことを確認してから次の処理を行ってください。

「注」 温度設定値(SV)は、リモートレジスタのアドレス RWwn～RWwn+F の値で更新されます。拡張設定で値を書込んでも、すぐにリモートレジスタの値で上書きされる場合があります。

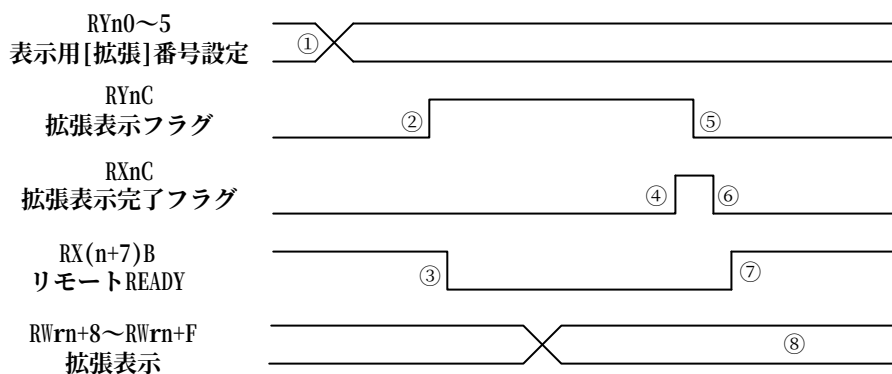
※1 注

「ch1～ch8拡張表示/設定フラグ」RY(n+1)0～7 の操作によって複数台のシマデン製品の拡張設定を同時に行います。RY(n+1)0～7 がすべてOFFの場合は一切の拡張設定を行いません。
「ch1～ch8エラーフラグ」RX(n+1)0～7 によってチャンネル別に拡張設定エラーの発生有無を知ることができます。

■ 拡張表示／拡張設定時のエラーコード

拡張表示でエラーが発生した場合リモートレジスタRW_{rn}+8～RW_{rn}+F には前回の拡張表示値が残ります。
拡張設定でエラーが発生した場合は書込みは行われません。リモートレジスタRW_{wn}+8～RW_{wn}+F のデータはそのまま残ります。

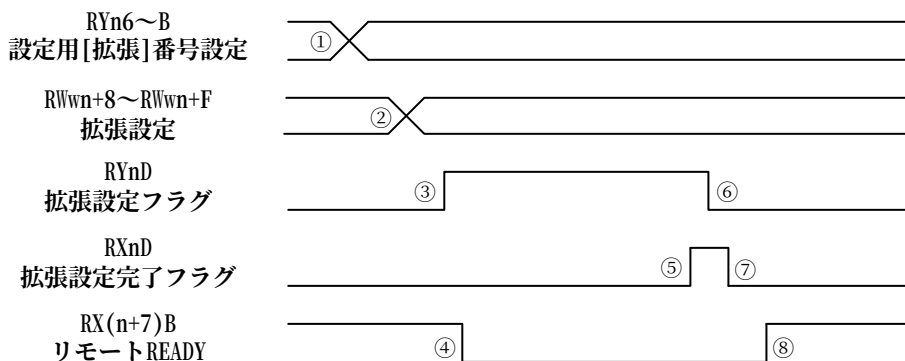
- ①上位シーケンスにより、リモート入出力の「拡張表示設定番号」RY_n0～RY_n5 に拡張表示番号「61」を2進数で設定します。
- ②上位シーケンスにより、リモート入出力の「拡張表示フラグ」RY_nC をONにします。
- ③GAT10-CCはリモート入出力の「リモートREDAY」RX(n+7)B をOFFします。
- ④GAT10-CCは「拡張表示完了フラグ」RX_nC をONにします。
- ⑤上位シーケンスにより、「拡張表示完了フラグ」RX_nC がONになっている事を確認してからリモート入出力の「拡張表示フラグ」RY_nC をOFFにします。
- ⑥GAT10-CCは「拡張表示完了フラグ」RX_nC をOFFにします。
- ⑦GAT10-CCはリモート入出力の「リモートREDAY」RX(n+7)B をONします。
- ⑧上位シーケンスにより、リモートレジスタRW_{rn}+8～RW_{rn}+F に読出したエラーコードを読み出すことができます。エラーコードについては「表7.1エラーコード表」を参照してください。



■ 拡張テーブル切換

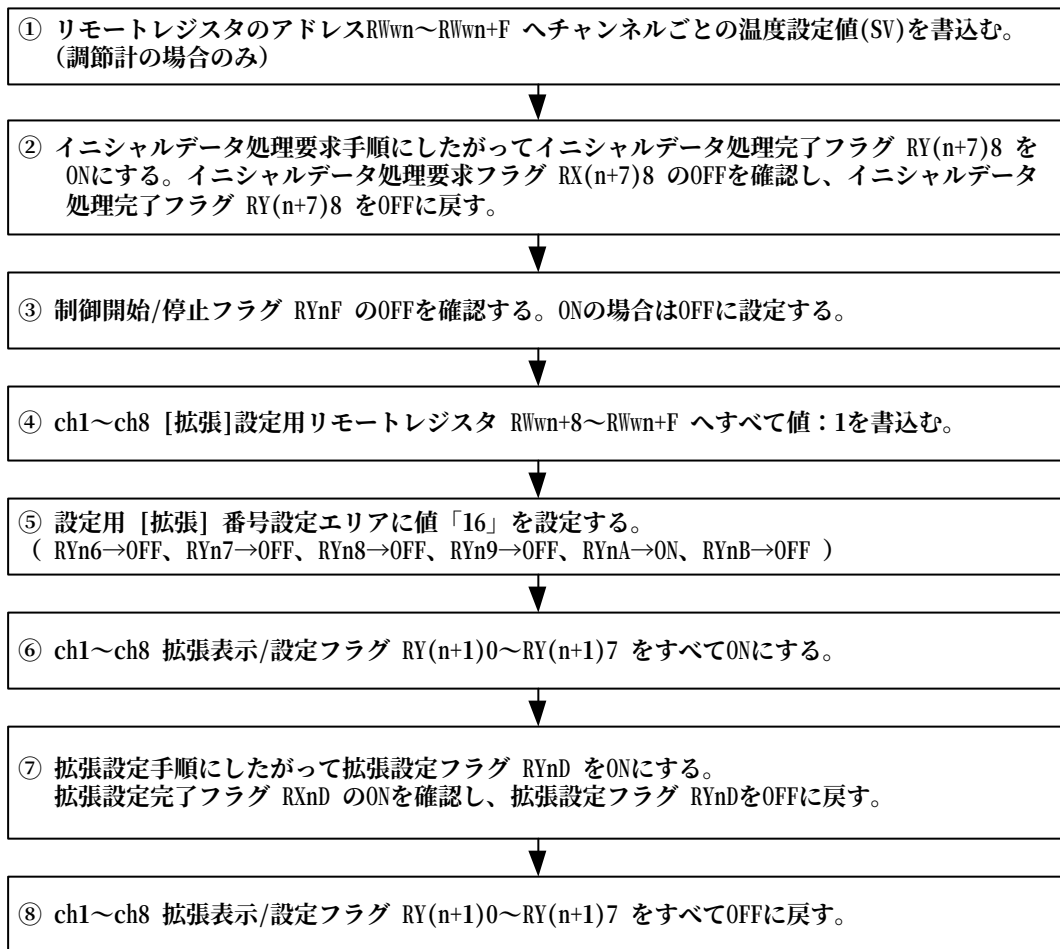
拡張テーブル番号の書換えは常に可能です。

- ①上位シーケンスにより、リモート入出力「設定用拡張設定番号」RY_n6～RY_nB に拡張設定番号「63」を2進数で設定します。
- ②リモートレジスタRW_{wn}+8～RW_{wn}+F に拡張テーブル番号を書込みます。
- ③上位シーケンスにより、「拡張設定フラグ」RY_nD をONにします。
- ④GAT10-CCはリモート入出力の「リモートREDAY」RX(n+7)B をOFFします。
- ⑤GAT10-CCは「拡張設定完了フラグ」RX_nD をONにします。
- ⑥「拡張設定完了フラグ」RX_nD がONになっている事を確認してからリモート入出力の「拡張設定フラグ」RY_nD をOFFにします。
- ⑦GAT10-CCは「拡張設定完了フラグ」RX_nD をOFFにします。
- ⑧GAT10-CCはリモート入出力の「リモートREDAY」RX(n+7)B をONにします。



6. 制御上の注意事項

初期状態でも、マスタ側からPV値およびリモート入力 of の読出しは可能ですが、リモートレジスタを利用したSV値の更新や拡張表示/設定を可能にするには、あらかじめ下記の処理を行う必要があります。



- 以上の処理によって、マスタ側からリモートレジスタRWnn~RWnn+7 へ書込んだ値が、GAT10-CCに接続された調節計のSV値にリアルタイムに反映されるようになります。(調節計に限ります。EM70、SD16の場合は処理を行いません。)
- 2度目以降の電源投入で、接続された調節計のCOMランプがあらかじめ点灯している場合は④~⑧の処理は通常必要ありません。③の完了次第、リモートレジスタによる調節計の温度設定値(SV)の更新が可能となります。
- GAT10-CCに接続された機器が調節計の場合、①を必ず最初に行って下さい。
- 上記の手順ではすべてのチャンネルに対して処理を行っています。特定のチャンネルのみSV値の書込みや拡張設定を可能にしたいときは、処理⑥で該当チャンネルのみONにして下さい。
- ch1~ch8 拡張表示/設定フラグ RY(n+1)0~RY(n+1)7 (3ページ参照) をすべてONのままにしておくと、拡張表示/設定をすべてのチャンネルに対して実行しますのでご注意ください。
- リモートレジスタRWnn~RWnn+7 への書込む値は、設定値リミッタ上限値と下限値の範囲内の必要があります。上記の手順を行っても調節計のSV値を変更できない場合は、該当調節計の設定値リミッタ上限値と下限値の設定を確認して下さい。
- 調節計のSV値の更新が失敗した場合は ch1~ch8リモートレジスタエラーフラグ RX(n+1)8~RX(n+1)F (3ページ参照) がONとなります。常にこれらのフラグを監視し、SV値の更新が正常に行われていることを確認して下さい。
- ④~⑧の処理によってGAT10-CCに接続された機器の通信モードが"Com"となり、COMランプが点灯します。この状態では機器のフロントパネルからの各種パラメータの変更が制限されますのでご注意ください。通信モードの変更方法につきましては、該当シマデン製品の通信インターフェース取扱説明書を参照して下さい。

7. トラブルシューティング

■ エラーコード詳細

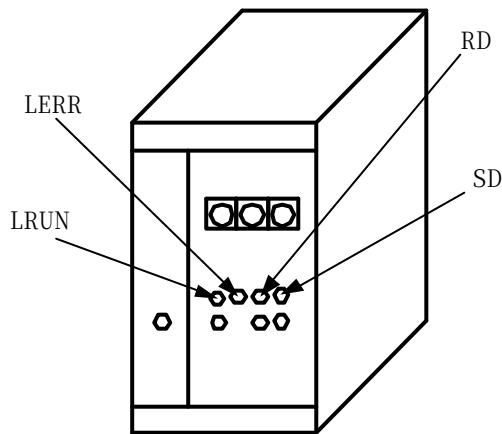
- GAT10-CCは、シーケンサCPUより拡張表示データが読出されたとき、また拡張設定でデータが書込まれたときに、該当チャンネルのシマデン製品の仕様・オプションの有無やライトモード、実行コマンド、データ範囲のチェック等を行い、エラーが発生した場合にはエラーコードを内部に記録します。シーケンサCPUからは設定番号"61"の拡張表示機能を使ってエラーコードを読出すことができます。エラーコードの詳細は、エラーコード表を参照ください。
- エラーコードリセットは、「エラーリセット要求」RY(n+7)AをONさせることによりGAT10-CCの「エラー状態フラグ」RX(n+7)AがOFFされます。

エラーコード表

エラーコード	エラーコード種類	エラーコード詳細
0(0x00)	正常応答	拡張表示、拡張設定時の正常応答
9(0x09)	データエラー	書込みデータが有効範囲を超えている
10(0x0A)	実行コマンドエラー	実行コマンドを受け付けられない
11(0x0B)	ライトモードエラー	データを変更不可能な時に拡張設定を行った
12(0x0C)	仕様オプションエラー	付加されていない仕様やオプションの拡張設定を行った

■ CC-Linkの通信状態

GAT10-CC本体の正面から通信状態をLEDランプで確認することができます。
異常の場合は、LEDランプの点灯状態をご確認下さい。



LED表示

LED表示				内容	対処方法
LRUN	LERR	RD	SD		
●	○	●	◎ ※1	データリンク正常	
●	◎	●	◎ ※1	正常交信しているがノイズの影響を受けているとき	ケーブルなどを確認し、ノイズの影響を受けないようにして下さい。
○	○	○	○	ケーブルが断線・短絡しているとき	ケーブルの接続を確認してください。
○	△	△	△	ケーブル誤配線	ケーブルの接続を確認してください。
○	○	●	△	アドレス（局番）が重複	アドレス（局番）の設定を確認してください。
○	○	●	○	マスタ局のパラメータに設定されていないとき（予約局に設定されている）	マスタ局の設定を確認し、設定を行ってください。
○	○	●	○	伝送速度の設定が間違っているとき	伝送速度を確認してください。

●：点灯 ○：点滅 ○：消灯 △：不定

復旧できない場合は、LEDランプの点灯状態をお確かめの上、弊社営業所までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

※1 注：SDランプの点滅サイクルはCC-Linkの設定、エラー局の有無等によって異なります。

付録 シマデン製品別設定番号一覧

1. SR80シリーズ
2. SR90シリーズ
3. SR253
4. SD16
5. EM70
6. FP93

GAT10-CCに接続可能な、シマデン製品別の拡張表示/設定用の設定番号を示します。
 拡張テーブル番号（TBL）を設定することにより、より多くのパラメータへのアクセスが可能となっています。
 設定番号の16、61、62、63は特殊な機能が割り当てられ、すべての対応製品で共通です。

設定番号16、61、62、63の機能

設定番号	パラメータ	機能
16	COM	値"1"を書込むことによって、拡張設定やSV値の書込みが可能となります。デフォルトは"0"となっています。常に読書き可能です。
61	ERR	拡張表示/設定に失敗した場合にエラーコードを読出すことができます。読出しのみ可能です。
62	MODEL	ch1～ch8に接続されたシマデン製品の機種コードを読出すことができます。読出しのみ可能です。機種コードは下記の表を参照してください。
63	TBL	拡張テーブル番号を設定します。設定範囲は製品によって異なります。下記の表を参照してください。デフォルトは"0"となっています。常に読書き可能です。

製品別機種コード・拡張テーブル番号

製品形番	機種コード MODEL	TBLの設定範囲
SR80シリーズ	1	0/1
SR90シリーズ	2	0
SR253	3	0～6
SD16	4	0
EM70	5	0/1
FP93	6	0～6

上記以外のパラメータの詳細につきましては、該当シマデン製品の取扱説明書および通信インターフェース取扱説明書を参照下さい。

1. SR80シリーズ

機種別設定一覧 SR80シリーズ (1/3)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
0	0	PV_W	100	-	測定値（読出し専用）
0	1	OUT1W	102	-	調節出力1 出力値（読出し専用）
0	2	HB_W	109	-	HB電流値（読出し専用）
0	3	SV1	300	300	設定値1
0	4	AT	104	184	オートチューニング実行
0	5	PB1	400	400	SV1 調節出力1 比例帯
0	6	IT1	401	401	SV1 調節出力1 積分時間
0	7	DT1	402	402	SV1 調節出力1 微分時間
0	8	PV_B	701	701	PVバイアス
0	9	EV1_SP	501	501	イベント1 設定値
0	10	EV2_SP	509	509	イベント2 設定値
0	11	予約			
0	12				
0	13				
0	14				
0	15				
0	16	COM	104	18C	通信モード
0	17	STBY	104	186	スタンバイ
0	18	MAN	104	185	マニュアル
0	19	SV No	106	180	実行SV Noの設定
0	20	REM	104	187	リモート
0	21	SV2	301	301	設定値2
0	22	SB	311	311	設定値バイアス設定
0	23	REM_W	108	-	リモート入力値（読出し専用）
0	24	OUT1_W	-	182	調節出力1 MAN時設定値（書込み専用）
0	25	OUT2_W	-	183	調節出力2 MAN時設定値（書込み専用）
0	26	OUT2W	103	-	調節出力2 出力値（読出し専用）
0	27	DF1	404	404	SV1 動作隙間
0	28	SF1	407	407	SV1 調節出力1 目標値関数
0	29	MR1	403	403	SV1 マニュアルリセット
0	30	PB21	460	460	SV1 調節出力2 比例帯
0	31	IT21	461	461	SV1 調節出力2 積分時間
0	32	DT21	462	462	SV1 調節出力2 微分時間
0	33	DF21	464	464	SV1 動作隙間
0	34	DB21	463	463	SV1 デッドバンド
0	35	SF21	467	467	SV1 調節出力1 目標値関数
0	36	PB2	408	408	SV2/SB, リモート 調節出力1 比例帯
0	37	IT2	409	409	SV2/SB, リモート 調節出力1 積分時間
0	38	DT2	40A	40A	SV2/SB, リモート 調節出力1 微分時間
0	39	DF2	40C	40C	SV2/SB, リモート 調節出力1 動作隙間
0	40	SF2	40F	40F	SV2/SB, リモート 調節出力1 目標値関数
0	41	MR2	40B	40B	SV2/SB, リモート 調節出力1 マニュアルリセット
0	42	PB22	468	468	SV2/SB, リモート 調節出力2 比例帯
0	43	IT22	469	469	SV2/SB, リモート 調節出力2 積分時間
0	44	DT22	46A	46A	SV2/SB, リモート 調節出力2 微分時間
0	45	DF22	46C	46C	SV2/SB, リモート 調節出力2 動作隙間
0	46	DB22	46B	46B	SV2/SB, リモート 調節出力2 デッドバンド
0	47	SF22	46F	46F	SV2/SB, リモート 調節出力2 目標値関数

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス（16進表示、下位3桁のみ）を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 SR80シリーズ (2/3)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
0	48	EV1_MD	500	500	イベント1モード
0	49	EV1_DF	502	502	イベント1動作隙間
0	50	EV1_STB	503	503	イベント1待機動作
0	51	EV1_TM	504	504	イベント1遅延時間
0	52	EV2_MD	508	508	イベント2モード
0	53	EV2_DF	50A	50A	イベント2動作隙間
0	54	EV2_STB	50B	50B	イベント2待機動作
0	55	EV2_TM	50C	50C	イベント2遅延時間
0	56	EV3_MD	510	510	イベント3モード
0	57	EV3_SP	511	511	イベント3設定値
0	58	EV3_DF	512	512	イベント3動作隙間
0	59	EV3_STB	513	513	イベント3待機動作
0	60	EV3_TM	514	514	イベント3遅延時間
0	61	ERR			
0	62	MODEL			
0	63	TBL			
1	0 - 16	TBL番号0と共通			
1	17	DI1	580	580	DI1割付
1	18	DI2	581	581	DI2割付
1	19	HBM	592	592	ヒータ断線警報モード設定
1	20	HBS	590	590	ヒータ断線警報設定
1	21	HBL	591	591	ヒータループ警報設定
1	22	RAMP_UP	30C	30C	上昇勾配設定
1	23	RAMP_DW	30D	30D	下降勾配設定
1	24	RAMP_UNT	30E	30E	勾配単位設定
1	25	RAMP_RTE	30F	30F	勾配倍率設定
1	26	REM_B	316	316	リモートバイアス
1	27	REM_F	317	317	リモートフィルタ
1	28	REM_P	31D	31D	リモートポイント設定
1	29	REM_D	31E	31E	リモートポイント動作隙間設定
1	30	REM_L	314	314	リモートスケール下限値
1	31	REM_H	315	315	リモートスケール上限値
1	32	SV_MD	312	312	SV/SB設定モード
1	33	SV_L	30A	30A	設定値リミッタ下限値
1	34	SV_H	30B	30B	設定値リミッタ上限値
1	35	ACTMD	600	600	出力特性
1	36	01_CYC	601	601	調節出力1 比例周期
1	37	02_CYC	604	604	調節出力2 比例周期
1	38	011_L	405	405	SV1 調節出力1 下限出力リミッタ
1	39	011_H	406	406	SV1 調節出力1 上限出力リミッタ
1	40	021_L	465	465	SV1 調節出力2 下限出力リミッタ
1	41	021_H	466	466	SV1 調節出力2 上限出力リミッタ
1	42	012_L	40D	40D	SV2/SB, リモート 調節出力1 下限出力リミッタ
1	43	012_H	40E	40E	SV2/SB, リモート 調節出力1 上限出力リミッタ
1	44	022_L	46D	46D	SV2/SB, リモート 調節出力2 下限出力リミッタ
1	45	022_H	46E	46E	SV2/SB, リモート 調節出力2 上限出力リミッタ
1	46	DI_FLG	10B	-	DI入力状態フラグ（読出し専用）
1	47	STOP	-	18B	STOP（書込み専用）

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス (16進表示、下位3桁のみ) を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 SR80シリーズ (3/3)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
1	48	A01_MD	5A0	5A0	アナログ出力モード
1	49	A01_L	5A1	5A1	アナログ出力スケール下限側
1	50	A01_H	5A2	5A2	アナログ出力スケール上限側
1	51	ERR_OUT1	602	602	調節出力1 エラー出力
1	52	ERR_OUT2	605	605	調節出力2 エラー出力
1	53	PV_F	702	702	PVフィルタ
1	54	ATP	610	610	ATポイント
1	55	KLOCK	611	611	キーロック
1	56	SC_L	114	-	測定範囲下限値（読出し専用）
1	57	SC_H	115	-	測定範囲上限値（読出し専用）
1	58	DP	113	-	小数点位置（読出し専用）
1	59	EXE_FLG	104	-	動作フラグ（読出し専用）
1	60	EV_FLG	105	-	イベントフラグ（読出し専用）
1	61- 63	TBL番号0と共通			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス（16進表示、下位3桁のみ）を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

2. SR90シリーズ

機種別設定一覧 SR90シリーズ (1/2)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
0	0	PV_W	100	-	測定値 (読出し専用)
0	1	OUT1_W	102	-	調節出力1 出力値 (読出し専用)
0	2	HB_W	109	-	HB電流値 (読出し専用)
0	3	SV1	300	300	設定値1
0	4	AT	104	184	オートチューニング実行
0	5	PB1	400	400	調節出力1 比例帯
0	6	IT1	401	401	調節出力1 積分時間
0	7	DT1	402	402	調節出力1 微分時間
0	8	PV_B	701	701	PVバイアス
0	9	EV1_SP	501	501	イベント1 設定値
0	10	EV2_SP	509	509	イベント2 設定値
0	11	予約			
0	12				
0	13				
0	14				
0	15				
0	16	COM	104	18C	通信モード
0	17	MAN	104	185	マニュアル
0	18	SV_L	30A	30A	設定値リミッタ下限値
0	19	SV_H	30B	30B	設定値リミッタ上限値
0	20	011_L	405	405	調節出力1 下限出力リミッタ
0	21	011_H	406	406	調節出力1 上限出力リミッタ
0	22	021_L	465	465	調節出力2 下限出力リミッタ
0	23	021_H	466	466	調節出力2 上限出力リミッタ
0	24	OUT1_W	-	182	調節出力1 MAN時設定値 (書込み専用)
0	25	OUT2_W	-	183	調節出力2 MAN時設定値 (書込み専用)
0	26	OUT2W	103	-	調節出力2 出力値 (読出し専用)
0	27	DF1	404	404	調節出力1 動作隙間
0	28	SF1	407	407	調節出力1 目標値関数
0	29	MR1	403	403	マニュアルリセット
0	30	PB21	460	460	調節出力2 比例帯
0	31	IT21	461	461	調節出力2 積分時間
0	32	DT21	462	462	調節出力2 微分時間
0	33	DF21	464	464	調節出力2 動作隙間
0	34	DB21	463	463	デッドバンド
0	35	SF21	467	467	調節出力2 目標値関数
0	36	HBS	590	590	ヒータ断線警報設定
0	37	HBL	591	591	ヒータループ警報設定
0	38	HB_MD	592	592	ヒータ断線警報モード設定
0	39	HB_STB	594	594	ヒータ断線待機設定
0	40	A01_MD	5A0	5A0	アナログ出力モード
0	41	A01_L	5A1	5A1	アナログ出力スケール下限値
0	42	A01_H	5A2	5A2	アナログ出力スケール上限値
0	43	ACTMD	600	600	出力特性
0	44	01_CYC	601	601	調節出力1 比例周期
0	45	02_CYC	604	604	調節出力2 比例周期
0	46	SOFTD1	60A	60A	ソフトスタート1設定データ
0	47	PV F	702	702	PVフィルタ

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス (16進表示、下位3桁のみ) を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

2. SR90シリーズ

機種別設定一覧 SR90シリーズ (2/2)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
0	48	EV1_MD	500	500	イベント1 モード
0	49	EV1_DF	502	502	イベント1 設定値
0	50	EV1_STB	503	503	イベント1 待機動作
0	51	未使用			
0	52	EV2_MD	508	508	イベント2 モード
0	53	EV2_DF	50A	50A	イベント2 設定値
0	54	EV2_STB	50B	50B	イベント2 待機動作
0	55	KLOCK	611	611	キーロック
0	56	SC_L	708	-	測定範囲下限値（読出し専用）
0	57	SC_H	709	-	測定範囲上限値（読出し専用）
0	58	DP	707	-	小数点位置（読出し専用）
0	59	EXE_FLG	104	-	動作フラグ（読出し専用）
0	60	EV_FLG	105	-	イベントフラグ（読出し専用）
0	61	ERR			
0	62	MODEL			
0	63	TBL			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス（16進表示、下位3桁のみ）を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

3. SR253

機種別設定一覧 SR253 (1/8)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
0	0	PV値	100	-	測定値（読出し専用）
0	1	OUT1	102	-	調節出力1 出力値（読出し専用）
0	2	CT Current	109	-	HB電流値（読出し専用）
0	3	SV No.1	300	300	設定値1
0	4	AT	104	184	オートチューニング実行
0	5	PID No.1 P1	400	400	PID1 調節出力1 比例帯
0	6	PID No.1 I1	401	401	PID1 調節出力1 積分時間
0	7	PID No.1 D1	402	402	PID1 調節出力1 微分時間
0	8	PV Bias	701	701	PVバイアス
0	9	Event1 Set Point	501	501	イベント1 設定値
0	10	Event2 Set Point	509	509	イベント2 設定値
0	11	予約			
0	12				
0	13				
0	14				
0	15				
0	16	Operation	104	18C	通信モード
0	17	Control Exe	104	186	スタンバイ
0	18	Control A/M	104	185	マニュアル
0	19	実行SV No.	106	180	実行SV Noの設定
0	20	REM	104	187	リモート
0	21	SV No.2	301	301	設定値2
0	22	SV No.3	302	302	設定値3
0	23	REM値	108	-	リモート入力値（読出し専用）
0	24	OUT1	-	182	調節出力1 MAN時設定値（書込み専用）
0	25	OUT2	-	183	調節出力2 MAN時設定値（書込み専用）
0	26	OUT2	103	-	調節出力2 出力値（読出し専用）
0	27	PID No.1 DF1	404	404	PID1 調節出力1 動作隙間
0	28	SF（共通）	407	407	目標値関数
0	29	PID No.1 MR	403	403	PID1 マニュアルリセット
0	30	PID No.2 P1	408	408	PID2 調節出力1 比例帯
0	31	PID No.2 I1	409	409	PID2 調節出力1 積分時間
0	32	PID No.2 D1	40A	40A	PID2 調節出力1 微分時間
0	33	PID No.2 DF1	40C	40C	PID2 調節出力1 動作隙間
0	34	PID No.2 MR	40B	40B	PID2 マニュアルリセット
0	35	PID No.3 P1	410	410	PID3 調節出力1 比例帯
0	36	PID No.3 I1	411	411	PID3 調節出力1 積分時間
0	37	PID No.3 D1	412	412	PID3 調節出力1 微分時間
0	38	PID No.3 DF1	414	414	PID3 調節出力1 動作隙間
0	39	PID No.3 MR	413	413	PID3 マニュアルリセット
0	40	PID No.4 P1	418	418	PID4 調節出力1 比例帯
0	41	PID No.4 I1	419	419	PID4 調節出力1 積分時間
0	42	PID No.4 D1	41A	41A	PID4 調節出力1 微分時間
0	43	PID No.4 DF1	41C	41C	PID4 調節出力1 動作隙間
0	44	PID No.4 MR	41B	41B	PID4 マニュアルリセット
0	45	PV D.P.	113	-	小数点位置（読出し専用）
0	46	EXE_FLG	104	-	動作フラグ（読出し専用）
0	47	EV_FLG	105	-	イベントフラグ（読出し専用）

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス（16進表示、下位3桁のみ）を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 SR253 (2/8)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
0	48	EV1 Mode	500	500	イベント1モード
0	49	EV1 Diffrentl	502	502	イベント1動作隙間
0	50	EV1 Inhibit	503	503	イベント1待機動作
0	51	EV1 Delay	504	504	イベント1遅延時間
0	52	EV2 Mode	508	508	イベント2モード
0	53	EV2 Diffrentl	50A	50A	イベント2動作隙間
0	54	EV2 Inhibit	50B	50B	イベント2待機動作
0	55	EV2 Delay	50C	50C	イベント2遅延時間
0	56	EV3 Mode	510	510	イベント3モード
0	57	EV3 Set Point	511	511	イベント3設定値
0	58	EV3 Diffrentl	512	512	イベント3動作隙間
0	59	EV3 Inhibit	513	513	イベント3待機動作
0	60	EV3 Delay	514	514	イベント3遅延時間
0	61	ERR			
0	62	MODEL			
0	63	TBL			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス（16進表示、下位3桁のみ）を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 SR253 (3/8)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
1	0 - 16	TBL番号0と共通			
1	17	実行PID No	107	-	0(SV No.1)～10(REM) (読出し専用)
1	18	CT Current	10A	-	HL電流値 (読出し専用)
1	19	DI_FLG	10B	-	DI入力状態フラグ (読出し専用)
1	20	Unit	110	-	測定値の単位 (読出し専用)
1	21	Range	111	-	測定範囲レンジ (読出し専用)
1	22	CJ/Pt Type	112	-	温度センサのタイプ (読出し専用)
1	23	PV Sc_L	114	-	測定範囲下限 (読出し専用)
1	24	PV Sc_H	115	-	測定範囲上限 (読出し専用)
1	25	Figur	116	-	(読出し専用)
1	26	USGN	117	-	(読出し専用)
1	27	実行 SV No(Q)	-	181	0(SV No.1)～10(REM) クイックチェンジ (書込み専用)
1	28	Ramping Run	-	18B	0:RUN 1:STOP (書込み専用)
1	29	COMDIR_FLG	-	18D	COMDIRフラグ (書込み専用)
1	30	PV値 (上位)	200	-	測定範囲内 (読出し専用)
1	31	PV値 (下位)	201	-	
1	32	実行SV値 (上位)	202	-	測定値リミッタ内 (読出し専用)
1	33	実行SV値 (下位)	203	-	
1	34	REM値 (上位)	204	-	測定値リミッタ内 (読出し専用)
1	35	REM値 (下位)	205	-	
1	36	SV No.4	303	303	設定値4
1	37	SV No.5	304	304	設定値5
1	38	SV No.6	305	305	設定値6
1	39	SV No.7	306	306	設定値7
1	40	SV No.8	307	307	設定値8
1	41	SV No.9	308	308	設定値9
1	42	SV No.10	309	309	設定値10
1	43	SV Limit_L	30A	30A	測定範囲内 (ただしSV Limt_L<SV Limt_H)
1	44	SV Limit_H	30B	30B	
1	45	RAMP Up	30C	30C	0-9999
1	46	RAMP Down	30D	30D	0-9999
1	47	RAMP Unit	30E	30E	0:Sec 1:Min
1	48	RAMP Rate	30F	30F	0:x1 1:x0.1
1	49	SV Select	310	310	0:Key 1:EXT
1	50	REM Sc_L	314	314	測定範囲内
1	51	REM Sc_H	315	315	
1	52	REM Bias	316	316	-9999～9999 Unit
1	53	REM Filt	317	317	0～300
1	54	REM Trak	318	318	0:NO 1:YES
1	55	REM PID	319	319	0(PID No.1)～9(PID No.10)
1	56	REM Mode	31A	31A	0:RSV 1:CTRL
1	57	REM P.B	31B	31B	0.0～999.9%
1	58	REM Time	31C	31C	0～9999
1	59	未使用			
1	60				
1	61 - 63	TBL番号0と共通			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス (16進表示、下位3桁のみ) を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 SR253 (4/8)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
2	0 - 16	TBL番号0と共通			
2	17	1_01 Lmt_L	405	405	-5.0～104.9%
2	18	1_01 Lmt_H	406	406	-4.9～105.0%
2	19	2_01 Lmt_L	40D	40D	-5.0～104.9%
2	20	2_01 Lmt_H	40E	40E	-4.9～105.0%
2	21	3_01 Lmt_L	415	415	-5.0～104.9%
2	22	3_01 Lmt_H	416	416	-4.9～105.0%
2	23	4_01 Lmt_L	41D	41D	-5.0～104.9%
2	24	4_01 Lmt_H	41E	41E	-4.9～105.0%
2	25	PID No.5 P1	420	420	0.0～999.9% (0.0=OFF)
2	26	PID No.5 I1	421	421	0～6000 Sec (0=OFF)
2	27	PID No.5 D1	422	422	0～3600 Sec (0=OFF)
2	28	PID No.5 MR	423	423	-50.0～50.0%
2	29	PID No.5 DF1	424	424	1～9999 Unit
2	30	5_01 Lmt_L	425	425	-5.0～104.9%
2	31	5_01 Lmt_H	426	426	-4.9～105.0%
2	32	PID No.6 P1	428	428	0.0～999.9% (0.0=OFF)
2	33	PID No.6 I1	429	429	0～6000 Sec (0=OFF)
2	34	PID No.6 D1	42A	42A	0～3600 Sec (0=OFF)
2	35	PID No.6 MR	42B	42B	-50.0～50.0%
2	36	PID No.6 DF1	42C	42C	1～9999 Unit
2	37	6_01 Lmt_L	42D	42D	-5.0～104.9%
2	38	6_01 Lmt_H	42E	42E	-4.9～105.0%
2	39	PID No.7 P1	430	430	0.0～999.9% (0.0=OFF)
2	40	PID No.7 I1	431	431	0～6000 Sec (0=OFF)
2	41	PID No.7 D1	432	432	0～3600 Sec (0=OFF)
2	42	PID No.7 MR	433	433	-50.0～50.0%
2	43	PID No.7 DF1	434	434	1～9999 Unit
2	44	7_01 Lmt_L	435	435	-5.0～104.9%
2	45	7_01 Lmt_H	436	436	-4.9～105.0%
2	46	PID No.8 P1	438	438	0.0～999.9% (0.0=OFF)
2	47	PID No.8 I1	439	439	0～6000 Sec (0=OFF)
2	48	PID No.8 D1	43A	43A	0～3600 Sec (0=OFF)
2	49	PID No.8 MR	43B	43B	-50.0～50.0%
2	50	PID No.8 DF1	43C	43C	1～9999 Unit
2	51	8_01 Lmt_L	43D	43D	-5.0～104.9%
2	52	8_01 Lmt_H	43E	43E	-4.9～105.0%
2	53	PID No.9 P1	440	440	0.0～999.9% (0.0=OFF)
2	54	PID No.9 I1	441	441	0～6000 Sec (0=OFF)
2	55	PID No.9 D1	442	442	0～3600 Sec (0=OFF)
2	56	PID No.9 MR	443	443	-50.0～50.0%
2	57	PID No.9 DF1	444	444	1～9999 Unit
2	58	9_01 Lmt_L	445	445	-5.0～104.9%
2	59	9_01 Lmt_H	446	446	-4.9～105.0%
2	60	未使用			
2	61 - 63	TBL番号0と共通			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス (16進表示、下位3桁のみ) を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 SR253 (5/8)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
3	0 - 16	TBL番号0と共通			
3	17	PID No.10 P1	448	448	0.0～999.9% (0.0=OFF)
3	18	PID No.10 I1	449	449	0～6000 Sec (0=OFF)
3	19	PID No.10 D1	44A	44A	0～3600 Sec (0=OFF)
3	20	PID No.10 MR	44B	44B	-50.0～50.0%
3	21	PID No.10 DF1	44C	44C	1～9999 Unit
3	22	10_01 Lmt_L	44D	44D	-5.0～104.9%
3	23	10_01 Lmt_H	44E	44E	-4.9～105.0%
3	24	PID No.1 P2	460	460	0.0～999.9% (0.0=OFF)
3	25	PID No.1 I2	461	461	0～6000 Sec (0=OFF)
3	26	PID No.1 D2	462	462	0～3600 Sec (0=OFF)
3	27	PID No.1 DB	463	463	-20000～20000 Unit
3	28	PID No.1 DF2	464	464	1～9999 Unit
3	29	1_02 Lmt_L	465	465	-5.0～104.9%
3	30	1_02 Lmt_H	466	466	-4.9～105.0%
3	31	PID No.2 P2	468	468	0.0～999.9% (0.0=OFF)
3	32	PID No.2 I2	469	469	0～6000 Sec (0=OFF)
3	33	PID No.2 D2	46A	46A	0～3600 Sec (0=OFF)
3	34	PID No.2 DB	46B	46B	-20000～20000 Unit
3	35	PID No.2 DF2	46C	46C	1～9999 Unit
3	36	2_02 Lmt_L	46D	46D	-5.0～104.9%
3	37	2_02 Lmt_H	46E	46E	-4.9～105.0%
3	38	PID No.3 P2	470	470	0.0～999.9% (0.0=OFF)
3	39	PID No.3 I2	471	471	0～6000 Sec (0=OFF)
3	40	PID No.3 D2	472	472	0～3600 Sec (0=OFF)
3	41	PID No.3 DB	473	473	-20000～20000 Unit
3	42	PID No.3 DF2	474	474	1～9999 Unit
3	43	3_02 Lmt_L	475	475	-5.0～104.9%
3	44	3_02 Lmt_H	476	476	-4.9～105.0%
3	45	PID No.4 P2	478	478	0.0～999.9% (0.0=OFF)
3	46	PID No.4 I2	479	479	0～6000 Sec (0=OFF)
3	47	PID No.4 D2	47A	47A	0～3600 Sec (0=OFF)
3	48	PID No.4 DB	47B	47B	-20000～20000 Unit
3	49	PID No.4 DF2	47C	47C	1～9999 Unit
3	50	4_02 Lmt_L	47D	47D	-5.0～104.9%
3	51	4_02 Lmt_H	47E	47E	-4.9～105.0%
3	52	PID No.5 P2	480	480	0.0～999.9% (0.0=OFF)
3	53	PID No.5 I2	481	481	0～6000 Sec (0=OFF)
3	54	PID No.5 D2	482	482	0～3600 Sec (0=OFF)
3	55	PID No.5 DB	483	483	-20000～20000 Unit
3	56	PID No.5 DF2	484	484	1～9999 Unit
3	57	5_02 Lmt_L	485	485	-5.0～104.9%
3	58	5_02 Lmt_H	486	486	-4.9～105.0%
3	59	未使用			
3	60				
3	61 - 63	TBL番号0と共通			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス (16進表示、下位3桁のみ) を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 SR253 (6/8)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
4	0 - 16	TBL番号0と共通			
4	17	PID No.6 P2	488	488	0.0～999.9% (0.0=OFF)
4	18	PID No.6 I2	489	489	0～6000 Sec (0=OFF)
4	19	PID No.6 D2	48A	48A	0～3600 Sec (0=OFF)
4	20	PID No.6 DB	48B	48B	-20000～20000 Unit
4	21	PID No.6 DF2	48C	48C	1～9999 Unit
4	22	6_02 Lmt_L	48D	48D	-5.0～104.9%
4	23	6_02 Lmt_H	48E	48E	-4.9～105.0%
4	24	PID No.7 P2	490	490	0.0～999.9% (0.0=OFF)
4	25	PID No.7 I2	491	491	0～6000 Sec (0=OFF)
4	26	PID No.7 D2	492	492	0～3600 Sec (0=OFF)
4	27	PID No.7 DB	493	493	-20000～20000 Unit
4	28	PID No.7 DF2	494	494	1～9999 Unit
4	29	7_02 Lmt_L	495	495	-5.0～104.9%
4	30	7_02 Lmt_H	496	496	-4.9～105.0%
4	31	PID No.8 P2	498	498	0.0～999.9% (0.0=OFF)
4	32	PID No.8 I2	499	499	0～6000 Sec (0=OFF)
4	33	PID No.8 D2	49A	49A	0～3600 Sec (0=OFF)
4	34	PID No.8 DB	49B	49B	-20000～20000 Unit
4	35	PID No.8 DF2	49C	49C	1～9999 Unit
4	36	8_02 Lmt_L	49D	49D	-5.0～104.9%
4	37	8_02 Lmt_H	49E	49E	-4.9～105.0%
4	38	PID No.9 P2	4A0	4A0	0.0～999.9% (0.0=OFF)
4	39	PID No.9 I2	4A1	4A1	0～6000 Sec (0=OFF)
4	40	PID No.9 D2	4A2	4A2	0～3600 Sec (0=OFF)
4	41	PID No.9 DB	4A3	4A3	-20000～20000 Unit
4	42	PID No.9 DF2	4A4	4A4	1～9999 Unit
4	43	9_02 Lmt_L	4A5	4A5	-5.0～104.9%
4	44	9_02 Lmt_H	4A6	4A6	-4.9～105.0%
4	45	PID No.10 P2	4A8	4A8	0.0～999.9% (0.0=OFF)
4	46	PID No.10 I2	4A9	4A9	0～6000 Sec (0=OFF)
4	47	PID No.10 D2	4AA	4AA	0～3600 Sec (0=OFF)
4	48	PID No.10 DB	4AB	4AB	-20000～20000 Unit
4	49	PID No.10 DF2	4AC	4AC	1～9999 Unit
4	50	10_02 Lmt_L	4AD	4AD	-5.0～104.9%
4	51	10_02 Lmt_H	4AE	4AE	-4.9～105.0%
4	52	Zone1	4C0	4C0	測定範囲内
4	53	Zone2	4C1	4C1	
4	54	Zone3	4C2	4C2	
4	55	Zone4	4C3	4C3	
4	56	Zone5	4C4	4C4	
4	57	Zone6	4C5	4C5	
4	58	Zone7	4C6	4C6	
4	59	Zone8	4C7	4C7	
4	60	未使用			
4	61 - 63	TBL番号0と共通			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス (16進表示、下位3桁のみ) を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 SR253 (7/8)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
5	0 - 16	TBL番号0と共通			
5	17	Zone9	4C8	4C8	測定範囲内
5	18	Zone10	4C9	4C9	
5	19	Zone HYS	4CA	4CA	
5	20	Zone PID	4CB	4CB	0~10000 Unit
5	21	Event1 Charac	505	505	0:Single 1:Zone
5	22	Event2 Charac	50D	50D	
5	23	Event3 Charac	515	515	
5	24	D01 Mode	518	518	0:Open 1:Close
5	25	D01 Set Point	519	519	D01モード
5	26	D01 Diffrentl	51A	51A	D01設定値
5	27	D01 Inhibit	51B	51B	1~9999 Unit
5	28	D01 Delay	51C	51C	0:OFF 1:ON
5	29	D01 Charac	51D	51D	0~9999 Sec
5	30	D02 Mode	520	520	0:Open 1:Close
5	31	D02 Set Point	521	521	D02動作モード
5	32	D02 Diffrentl	522	522	D02設定値
5	33	D02 Inhibit	523	523	1~9999 Unit
5	34	D02 Delay	524	524	0:OFF 1:ON
5	35	D02 Charac	525	525	0~9999 Sec
5	36	D03 Mode	528	528	0:Open 1:Close
5	37	D03 Set Point	529	529	D03モード
5	38	D03 Diffrentl	52A	52A	D03設定値
5	39	D03 Inhibit	52B	52B	1~9999 Unit
5	40	D03 Delay	52C	52C	0:OFF 1:ON
5	41	D03 Charac	52D	52D	0~9999 Sec
5	42	D04 Mode	530	530	0:Open 1:Close
5	43	D04 Set Point	531	531	D04モード
5	44	D04 Diffrentl	532	532	D04設定値
5	45	D04 Inhibit	533	533	1~9999 Unit
5	46	D04 Delay	534	534	0:OFF 1:ON
5	47	D04 Charac	535	535	0~9999 Sec
5	48	D05 Mode	538	538	0:Open 1:Close
5	49	D05 Set Point	539	539	D05モード
5	50	D05 Diffrentl	53A	53A	D05設定値
5	51	D05 Inhibit	53B	53B	1~9999 Unit
5	52	D05 Delay	53C	53C	0:OFF 1:ON
5	53	D05 Charac	53D	53D	0~9999 Sec
5	54	DI1	580	580	0:Open 1:Close
5	55	DI2	581	581	
5	56	DI3	582	582	
5	57	DI4	583	583	
5	58	未使用			
5	59				
5	60				
5	61 - 63	TBL番号0と共通			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス（16進表示、下位3桁のみ）を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 SR253 (8/8)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
6	0 - 16	TBL番号0と共通			
6	17	HBA Curr	590	590	0.0～30.0A または 0.0～50.0A (0.0=OFF)
6	18	HLA Curr	591	591	0.0～30.0A または 0.0～50.0A (0.0=OFF)
6	19	HA Mode	592	592	0:LOCK 1:REAL
6	20	A01 Mode	5A0	5A0	0:PV 1:SV 2:DEV 3:OUT1 4:OUT2
6	21	A01 Sc_L	5A1	5A1	PV,SV → 測定範囲内 DEV → -100.0～100.0% OUT1,OUT2 → 0.0～100.0% ただし A01 Sc_L≠A01 Sc_H
6	22	A01 Sc_H	5A2	5A2	
6	23	A02 Mode	5A4	5A4	0:PV 1:SV 2:DEV 3:OUT1 4:OUT2
6	24	A02 Sc_L	5A5	5A5	PV,SV → 測定範囲内 DEV → -100.0～100.0% OUT1,OUT2 → 0.0～100.0% ただし A02 Sc_L≠A02 Sc_H
6	25	A02 Sc_H	5A6	5A6	
6	26	MEM	5B0	5B0	0:EEP 1:RAM
6	27	Out Actn	600	600	0:Rev Act. 1:Dir Act.
6	28	Out1 Cyc	601	601	1～200 Sec
6	29	Err Out1	602	602	-0.5～105.0%
6	30	Out2 Cyc	604	604	1～200 Sec
6	31	Err Out2	605	605	-0.5～105.0%
6	32	AT Point	610	610	0～10000 Unit
6	33	Key Lock	611	611	0:OFF 1:LOCK1 2:LOCK2 3:LOCK3
6	34	Disp Ret	612	612	0,10～120 Sec (0=OFF)
6	35	Mode	613	613	1出力時→ 0:MODE0 2:MODE2 2出力時→ 0:MODE0 1:MODE1 2:MODE2 3:MODE3
6	36	PV Filt	702	702	0～300 (0=OFF)
6	37 - 60	未使用			
6	61 - 63	TBL番号0と共通			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス（16進表示、下位3桁のみ）を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

4. SD16

機種別設定一覧 SD16 (1/1)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
0	0	PV値	100	-	測定値（読出し専用）
0	1	未使用			
0	2				
0	3				
0	4				
0	5				
0	6				
0	7				
0	8	PV Bias	701	701	PVバイアス
0	9	AL1 Set Point	501	501	アラーム1 設定値
0	10	AL2 Set Point	509	509	アラーム2 設定値
0	11	予約			
0	12				
0	13				
0	14				
0	15				
0	16	Operation	104	18C	通信モード
0	17	Ao1 Sc_L	5A1	5A1	アナログ出力設定下限値
0	18	Ao1 Sc_H	5A2	5A2	アナログ出力設定上限値
0	19	Key Lock	611	611	キーロック
0	20	PV Filt	702	702	PVフィルタ
0	21	UNIT	704	704	温度単位
0	22	RANGE	705	705	測定レンジ
0	23	in_L	708	708	リニア入力設定下限値
0	24	in_H	709	709	リニア入力設定上限値
0	25 - 47	未使用			
0	48	AL1 Mode	500	500	アラーム1動作モード
0	49	AL1 Diffrentl	502	502	アラーム1動作隙間
0	50 - 51	未使用			
0	52	AL2 Mode	508	508	アラーム2動作モード
0	53	AL2 Diffrentl	50A	50A	アラーム2動作隙間
0	54 - 57	未使用			
0	58	DP	707	707	小数点位置
0	59	EXE_FLG	104	-	動作フラグ（読出し専用）
0	60	EV_FLG	105	-	イベントフラグ（読出し専用）
0	61	ERR			
0	62	MODEL			
0	63	TBL			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス（16進表示、下位3桁のみ）を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

5. EM70

機種別設定一覧 EM70 (1/2)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
0	0	POSI	142	-	開度値 (読出し専用)
0	1	DI_FLG	10B	-	外部入力状態フラグ (読出し専用)
0	2	INP_RANGE	111	-	入力レンジ (読出し専用)
0	3	INP_MOD	118	-	入力種類 (読出し専用)
0	4	INP	140	-	入力値 (読出し専用)
0	5	DES	141	-	目標開度値 (読出し専用)
0	6	LOOP_ERR	144	-	制御ループエラー (読出し専用)
0	7	未使用			
0	8				
0	9	EV1_SP	501	501	イベント1設定値
0	10	EV2_SP	509	509	イベント2設定値
0	11	予約			
0	12				
0	13				
0	14				
0	15				
0	16	COM	104	18C	通信モード
0	17	STBY	104	186	スタンバイ
0	18	AO_MOD	5A0	5A0	アナログ出力モード
0	19	AO_L	5A1	5A1	アナログ出力スケール下限値
0	20	AO_H	5A2	5A2	アナログ出力スケール上限値
0	21	COM_MEM	5B0	5B0	通信メモリモード
0	22	KEY_LOCK	611	611	キーロック
0	23	INP_FILT	642	642	入力フィルタ
0	24	SQUARE	643	643	開平演算
0	25	SCL_MOD	647	647	スケーリングモード
0	26	SCL_L	648	648	スケーリング下限値
0	27	SCL_H	649	649	スケーリング上限値
0	28	POSI_L	64C	64C	開度リミッタ下限値
0	29	POSI_H	64D	64D	開度リミッタ上限値
0	30	ACT_MOD	650	650	制御特性
0	31	DB	652	652	デッドバンド
0	32	ZS_MOD	655	655	ゼロスパンモード
0	33	SPEED	656	656	モータ速度調整
0	34	IN_ERR_MOD	657	657	入力スケールオーバー時処理モード
0	35	IN_ERR_PRE	658	658	入力スケールオーバー時開度値
0	36	P_ERR_MOD	659	659	ポテンシオメータスケールオーバー時処理モード
0	37	OPN_CLS_TM	65A	65A	ポテンシオメータスケールオーバー時OPEN CLOSE時間
0	38	DI_MOD	660	660	外部入力モード
0	39	DI1_SIGNL	662	662	外部入力1個別設定
0	40	DI2_SIGNL	663	663	外部入力2個別設定
0	41	DI3_SIGNL	664	664	外部入力3個別設定
0	42	DI1_S_PRE	666	666	外部入力1個別設定開度値
0	43	DI2_S_PRE	667	667	外部入力2個別設定開度値
0	44	DI3_S_PRE	668	668	外部入力3個別設定開度値
0	45	DI_PRE1	66A	66A	外部入力開度値1
0	46	DI_PRE2	66B	66B	外部入力開度値2
0	47	DI_PRE3	66C	66C	外部入力開度値3

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス (16進表示、下位3桁のみ) を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 EM70 (2/2)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
0	48	EV1_M	500	500	イベント1モード
0	49	EV1_DF	502	502	イベント1動作隙間
0	50	EV1_STB	503	503	イベント1待機動作
0	51	EV2_M	508	508	イベント2モード
0	52	EV2_DF	50A	50A	イベント2動作隙間
0	53	EV2_STB	50B	50B	イベント2待機動作
0	54	EV3_M	510	510	イベント3モード
0	55	EV3_SP	511	511	イベント3設定値
0	56	EV3_DF	512	512	イベント3動作隙間
0	57	EV3_STB	513	513	イベント3待機動作
0	58	未使用			
0	59	EXE_FLG	104	-	動作フラグ（読出し専用）
0	60	EV_FLG	105	-	イベントフラグ（読出し専用）
0	61	ERR			
0	62	MODEL			
0	63	TBL			
1	0 - 16	TBL番号0と共通			
1	17	DI_PRE4	66D	66D	外部入力開度値4
1	18	DI_PRE5	66E	66E	外部入力開度値5
1	19	DI_PRE6	66F	66F	外部入力開度値6
1	20	DI_PRE7	670	670	外部入力開度値7
1	21 - 60	未使用			
1	61- 63	TBL番号0と共通			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス（16進表示、下位3桁のみ）を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

6. FP93

機種別設定一覧 FP93 (1/7)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
0	0	PV_W	100	-	測定値 (読出し専用)
0	1	OUT1_W	102	-	調節出力1 出力値 (読出し専用)
0	2	未使用			
0	3	SV1	300	300	FIX SV値
0	4	AT	104	184	オートチューニング実行
0	5	PB1	400	400	調節出力1 比例帯1
0	6	IT1	401	401	調節出力1 積分時間1
0	7	DT1	402	402	調節出力1 微分時間1
0	8	PV_B	701	701	PVバイアス
0	9	EV1_SP	501	501	イベント1 設定値
0	10	EV2_SP	509	509	イベント2 設定値
0	11	予約			
0	12				
0	13				
0	14				
0	15				
0	16	COM	104	18C	通信モード
0	17	EV_FLG	105	-	イベント、D0出力フラグ (読出し専用)
0	18	EXE_PID	107	-	実行PID No (読出し専用)
0	19	DI_FLG	10B	-	DI入力状態フラグ (読出し専用)
0	20	UNIT	110	-	入力単位 (読出し専用)
0	21	RANGE	111	-	測定レンジ (読出し専用)
0	22	DP	113	-	小数点位置 (読出し専用)
0	23	SC_L	114	-	測定範囲下限値 (読出し専用)
0	24	SC_H	115	-	測定範囲上限値 (読出し専用)
0	25	E_PRG	120	-	プログラム動作フラグ (読出し専用)
0	26	E_PTN	121	-	実行パターンNo (読出し専用)
0	27	E_RPT	123	-	実行パターン回数 (読出し専用)
0	28	E_STP	124	-	実行ステップNo (読出し専用)
0	29	E_TIM	125	-	実行ステップ残時間 (読出し専用)
0	30	E_PID	126	-	実行PID No (読出し専用)
0	31	MAN	104	185	マニュアル
0	32	RST	-	190	リセット (書込み専用)
0	33	HLD	-	191	ホールド (書込み専用)
0	34	ADV	-	192	アドバンス (書込み専用)
0	35	SV_L	30A	30A	設定値リミッタ下限値
0	36	SV_H	30B	30B	設定値リミッタ上限値
0	37	MR1	403	403	マニュアルリセット1
0	38	DF1	404	404	調節出力1 動作隙間1
0	39	O11_L	405	405	調節出力1 下限出力リミッタ1
0	40	O11_H	406	406	調節出力1 上限出力リミッタ1
0	41	SF1	407	407	調節出力1 目標値関数1
0	42 - 58	未使用			
0	59	EXE_FLG	104	-	動作フラグ (読出し専用)
0	60	未使用			
0	61	ERR			
0	62	MODEL			
0	63	TBL			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス (16進表示、下位3桁のみ) を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 FP93 (2/7)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
1	0 - 16	TBL番号0と共通			
1	17	PB2	408	408	調節出力1 比例帯2
1	18	IT2	409	409	調節出力1 積分時間2
1	19	DT2	40A	40A	調節出力1 微分時間2
1	20	MR2	40B	40B	マニュアルリセット2
1	21	DF2	40C	40C	調節出力1 動作隙間2
1	22	O12_L	40D	40D	調節出力1 下限出力リミッタ2
1	23	O12_H	40E	40E	調節出力1 上限出力リミッタ2
1	24	SF2	40F	40F	調節出力1 目標値関数2
1	25	PB3	410	410	調節出力1 比例帯3
1	26	IT3	411	411	調節出力1 積分時間3
1	27	DT3	412	412	調節出力1 微分時間3
1	28	MR3	413	413	マニュアルリセット3
1	29	DF3	414	414	調節出力1 動作隙間3
1	30	O13_L	415	415	調節出力1 下限出力リミッタ3
1	31	O13_H	416	416	調節出力1 上限出力リミッタ3
1	32	SF3	417	417	調節出力1 目標値関数3
1	33	PB4	418	418	調節出力1 比例帯4
1	34	IT4	419	419	調節出力1 積分時間4
1	35	DT4	41A	41A	調節出力1 微分時間4
1	36	MR4	41B	41B	マニュアルリセット4
1	37	DF4	41C	41C	調節出力1 動作隙間4
1	38	O14_L	41D	41D	調節出力1 下限出力リミッタ4
1	39	O14_H	41E	41E	調節出力1 上限出力リミッタ4
1	40	SF4	41F	41F	調節出力1 目標値関数4
1	41	PB5	420	420	調節出力1 比例帯5
1	42	IT5	421	421	調節出力1 積分時間5
1	43	DT5	422	422	調節出力1 微分時間5
1	44	MR5	423	423	マニュアルリセット5
1	45	DF5	424	424	調節出力1 動作隙間5
1	46	O15_L	425	425	調節出力1 下限出力リミッタ5
1	47	O15_H	426	426	調節出力1 上限出力リミッタ5
1	48	SF5	427	427	調節出力1 目標値関数5
1	49	PB6	428	428	調節出力1 比例帯6
1	50	IT6	429	429	調節出力1 積分時間6
1	51	DT6	42A	42A	調節出力1 微分時間6
1	52	MR6	42B	42B	マニュアルリセット6
1	53	DF6	42C	42C	調節出力1 動作隙間6
1	54	O16_L	42D	42D	調節出力1 下限出力リミッタ6
1	55	O16_H	42E	42E	調節出力1 上限出力リミッタ6
1	56	SF6	42F	42F	調節出力1 目標値関数6
1	57	未使用			
1	58				
1	59				
1	60				
1	61- 63	TBL番号0と共通			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス（16進表示、下位3桁のみ）を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 FP93 (3/7)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
2	0 - 16	TBL番号0と共通			
2	17	ZSP1	4C0	4C0	ゾーン1 SP
2	18	ZSP2	4C1	4C1	ゾーン2 SP
2	19	ZSP3	4C2	4C2	ゾーン3 SP
2	20	ZHYS	4CA	4CA	ゾーンヒステリシス
2	21	ZPID	4CB	4CB	ゾーンPID
2	22	EV1_MD	500	500	イベント1モード
2	23	EV1_SP	501	501	イベント1設定値
2	24	EV1_DF	502	502	イベント1動作隙間
2	25	EV1_STB	503	503	イベント1待機動作
2	26	EV2_MD	508	508	イベント2モード
2	27	EV2_SP	509	509	イベント2設定値
2	28	EV2_DF	50A	50A	イベント2動作隙間
2	29	EV2_STB	50B	50B	イベント2待機動作
2	30	EV3_MD	510	510	イベント3モード
2	31	EV3_SP	511	511	イベント3設定値
2	32	EV3_DF	512	512	イベント3動作隙間
2	33	EV3_STB	513	513	イベント3待機動作
2	34	D01_MD	518	518	D01 モード
2	35	D02_MD	520	520	D02 モード
2	36	D03_MD	528	528	D03 モード
2	37	D04_MD	530	530	D04 モード
2	38	DI1	581	581	DI1 モード
2	39	DI2	582	582	DI2 モード
2	40	DI3	583	583	DI2 モード
2	41	A01_MD	5A0	5A0	アナログ出力モード
2	42	A01_L	5A1	5A1	アナログ出力スケール下限値
2	43	A01_H	5A2	5A2	アナログ出力スケール上限値
2	44	COM_MEM	5B0	5B0	通信メモリモード
2	45	ACTMD	600	600	出力特性
2	46	O1_CYC	601	601	調節出力1 比例周期
2	47	KLOCK	611	611	キーロック
2	48	PV_B	701	701	PVバイアス
2	49	PV_F	702	702	PVフィルタ
2	50	PRG_MD	800	800	プログラムモード
2	51	ST_PTN	802	802	開始パターン No.
2	52	PTN_MOD	818	818	パターン数
2	53	TIM_MOD	819	819	時間モード
2	54	SHT_MOD	81A	81A	瞬停モード
2	55	SCO_MOD	81B	81B	入力異常モード
2	56	FIX PID No	820	820	FIX PID No.
2	57	未使用			
2	58				
2	59				
2	60				
2	61- 63	TBL番号0と共通			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス（16進表示、下位3桁のみ）を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 FP93 (4/7)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
3	0 - 16	TBL番号0と共通			
3	17	P01 STP	882	882	パターンNo.1 ステップ数
3	18	P01 RPT	883	883	パターンNo.1 パターン実行回数
3	19	P01 ST_SV	884	884	パターンNo.1 スタートSV値
3	20	P01 GUA_Z	885	885	パターンNo.1 ギャランティゾーン
3	21	P01 PV_ST	887	887	パターンNo.1 PVスタート
3	22	P01 EV1	889	889	パターンNo.1 EV1レベル値
3	23	P01 EV2	88A	88A	パターンNo.1 EV2レベル値
3	24	P01 EV3	88B	88B	パターンNo.1 EV3レベル値
3	25	P01 TS1STP	88E	88E	パターンNo.1 タイムシグナル1 ON/OFF STP
3	26	P01 TS1_ON	88F	88F	パターンNo.1 タイムシグナル1 ON TIME
3	27	P01 TS1_OFF	890	890	パターンNo.1 タイムシグナル1 OFF TIME
3	28	P01 TS2STP	891	891	パターンNo.1 タイムシグナル2 ON/OFF STP
3	29	P01 TS2_ON	892	892	パターンNo.1 タイムシグナル2 ON TIME
3	30	P01 TS2_OFF	893	893	パターンNo.1 タイムシグナル2 OFF TIME
3	31	P01 S01_SV	8A0	8A0	パターンNo.1 ステップNo.1 SV値
3	32	P01 S01_TM	8A1	8A1	パターンNo.1 ステップNo.1 ステップ時間
3	33	P01 S01_PE	8A2	8A2	パターンNo.1 ステップNo.1 PID No.
3	34	P01 S02_SV	8A4	8A4	パターンNo.1 ステップNo.2 SV値
3	35	P01 S02_TM	8A5	8A5	パターンNo.1 ステップNo.2 ステップ時間
3	36	P01 S02_PE	8A6	8A6	パターンNo.1 ステップNo.2 PID No.
3	37	P01 S03_SV	8A8	8A8	パターンNo.1 ステップNo.3 SV値
3	38	P01 S03_TM	8A9	8A9	パターンNo.1 ステップNo.3 ステップ時間
3	39	P01 S03_PE	8AA	8AA	パターンNo.1 ステップNo.3 PID No.
3	40	P01 S04_SV	8AC	8AC	パターンNo.1 ステップNo.4 SV値
3	41	P01 S04_TM	8AD	8AD	パターンNo.1 ステップNo.4 ステップ時間
3	42	P01 S04_PE	8AE	8AE	パターンNo.1 ステップNo.4 PID No.
3	43	P01 S05_SV	8B0	8B0	パターンNo.1 ステップNo.5 SV値
3	44	P01 S05_TM	8B1	8B1	パターンNo.1 ステップNo.5 ステップ時間
3	45	P01 S05_PE	8B2	8B2	パターンNo.1 ステップNo.5 PID No.
3	46	P01 S06_SV	8B4	8B4	パターンNo.1 ステップNo.6 SV値
3	47	P01 S06_TM	8B5	8B5	パターンNo.1 ステップNo.6 ステップ時間
3	48	P01 S06_PE	8B6	8B6	パターンNo.1 ステップNo.6 PID No.
3	49	P01 S07_SV	8B8	8B8	パターンNo.1 ステップNo.7 SV値
3	50	P01 S07_TM	8B9	8B9	パターンNo.1 ステップNo.7 ステップ時間
3	51	P01 S07_PE	8BA	8BA	パターンNo.1 ステップNo.7 PID No.
3	52	P01 S08_SV	8BC	8BC	パターンNo.1 ステップNo.8 SV値
3	53	P01 S08_TM	8BD	8BD	パターンNo.1 ステップNo.8 ステップ時間
3	54	P01 S08_PE	8BE	8BE	パターンNo.1 ステップNo.8 PID No.
3	55	P01 S09_SV	8C0	8C0	パターンNo.1 ステップNo.9 SV値
3	56	P01 S09_TM	8C1	8C1	パターンNo.1 ステップNo.9 ステップ時間
3	57	P01 S09_PE	8C2	8C2	パターンNo.1 ステップNo.9 PID No.
3	58	P01 S10_SV	8C4	8C4	パターンNo.1 ステップNo.10 SV値
3	59	P01 S10_TM	8C5	8C5	パターンNo.1 ステップNo.10 ステップ時間
3	60	P01 S10_PE	8C6	8C6	パターンNo.1 ステップNo.10 PID No.
3	61- 63	TBL番号0と共通			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス（16進表示、下位3桁のみ）を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 FP93 (5/7)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
4	0 - 16	TBL番号0と共通			
4	17	P02 STP	902	902	パターンNo.2 ステップ数
4	18	P02 RPT	903	903	パターンNo.2 パターン実行回数
4	19	P02 ST_SV	904	904	パターンNo.2 スタートSV値
4	20	P02 GUA_Z	905	905	パターンNo.2 ギャランティゾーン
4	21	P02 PV_ST	907	907	パターンNo.2 PVスタート
4	22	P02 EV1	909	909	パターンNo.2 EV1レベル値
4	23	P02 EV2	90A	90A	パターンNo.2 EV2レベル値
4	24	P02 EV3	90B	90B	パターンNo.2 EV3レベル値
4	25	P02 TS1STP	90E	90E	パターンNo.2 タイムシグナル1 ON/OFF STP
4	26	P02 TS1_ON	90F	90F	パターンNo.2 タイムシグナル1 ON TIME
4	27	P02 TS1_OFF	910	910	パターンNo.2 タイムシグナル1 OFF TIME
4	28	P02 TS2STP	911	911	パターンNo.2 タイムシグナル2 ON/OFF STP
4	29	P02 TS2_ON	912	912	パターンNo.2 タイムシグナル2 ON TIME
4	30	P02 TS2_OFF	913	913	パターンNo.2 タイムシグナル2 OFF TIME
4	31	P02 S01_SV	920	920	パターンNo.2 ステップNo.1 SV値
4	32	P02 S01_TM	921	921	パターンNo.2 ステップNo.1 ステップ時間
4	33	P02 S01_PE	922	922	パターンNo.2 ステップNo.1 PID No.
4	34	P02 S02_SV	924	924	パターンNo.2 ステップNo.2 SV値
4	35	P02 S02_TM	925	925	パターンNo.2 ステップNo.2 ステップ時間
4	36	P02 S02_PE	926	926	パターンNo.2 ステップNo.2 PID No.
4	37	P02 S03_SV	928	928	パターンNo.2 ステップNo.3 SV値
4	38	P02 S03_TM	929	929	パターンNo.2 ステップNo.3 ステップ時間
4	39	P02 S03_PE	92A	92A	パターンNo.2 ステップNo.3 PID No.
4	40	P02 S04_SV	92C	92C	パターンNo.2 ステップNo.4 SV値
4	41	P02 S04_TM	92D	92D	パターンNo.2 ステップNo.4 ステップ時間
4	42	P02 S04_PE	92E	92E	パターンNo.2 ステップNo.4 PID No.
4	43	P02 S05_SV	930	930	パターンNo.2 ステップNo.5 SV値
4	44	P02 S05_TM	931	931	パターンNo.2 ステップNo.5 ステップ時間
4	45	P02 S05_PE	932	932	パターンNo.2 ステップNo.5 PID No.
4	46	P02 S06_SV	934	934	パターンNo.2 ステップNo.6 SV値
4	47	P02 S06_TM	935	935	パターンNo.2 ステップNo.6 ステップ時間
4	48	P02 S06_PE	936	936	パターンNo.2 ステップNo.6 PID No.
4	49	P02 S07_SV	938	938	パターンNo.2 ステップNo.7 SV値
4	50	P02 S07_TM	939	939	パターンNo.2 ステップNo.7 ステップ時間
4	51	P02 S07_PE	93A	93A	パターンNo.2 ステップNo.7 PID No.
4	52	P02 S08_SV	93C	93C	パターンNo.2 ステップNo.8 SV値
4	53	P02 S08_TM	93D	93D	パターンNo.2 ステップNo.8 ステップ時間
4	54	P02 S08_PE	93E	93E	パターンNo.2 ステップNo.8 PID No.
4	55	P02 S09_SV	940	940	パターンNo.2 ステップNo.9 SV値
4	56	P02 S09_TM	941	941	パターンNo.2 ステップNo.9 ステップ時間
4	57	P02 S09_PE	942	942	パターンNo.2 ステップNo.9 PID No.
4	58	P02 S10_SV	944	944	パターンNo.2 ステップNo.10 SV値
4	59	P02 S10_TM	945	945	パターンNo.2 ステップNo.10 ステップ時間
4	60	P02 S10_PE	946	946	パターンNo.2 ステップNo.10 PID No.
4	61- 63	TBL番号0と共通			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス（16進表示、下位3桁のみ）を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 FP93 (6/7)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
5	0 - 16	TBL番号0と共通			
5	17	P03 STP	982	982	パターンNo.3 ステップ数
5	18	P03 RPT	983	983	パターンNo.3 パターン実行回数
5	19	P03 ST_SV	984	984	パターンNo.3 スタートSV値
5	20	P03 GUA_Z	985	985	パターンNo.3 ギャランティゾーン
5	21	P03 PV_ST	987	987	パターンNo.3 PVスタート
5	22	P03 EV1	989	989	パターンNo.3 EV1レベル値
5	23	P03 EV2	98A	98A	パターンNo.3 EV2レベル値
5	24	P03 EV3	98B	98B	パターンNo.3 EV3レベル値
5	25	P03 TS1STP	98E	98E	パターンNo.3 タイムシグナル1 ON/OFF STP
5	26	P03 TS1_ON	98F	98F	パターンNo.3 タイムシグナル1 ON TIME
5	27	P03 TS1_OFF	990	990	パターンNo.3 タイムシグナル1 OFF TIME
5	28	P03 TS2STP	991	991	パターンNo.3 タイムシグナル2 ON/OFF STP
5	29	P03 TS2_ON	992	992	パターンNo.3 タイムシグナル2 ON TIME
5	30	P03 TS2_OFF	993	993	パターンNo.3 タイムシグナル2 OFF TIME
5	31	P03 S01_SV	9A0	9A0	パターンNo.3 ステップNo.1 SV値
5	32	P03 S01_TM	9A1	9A1	パターンNo.3 ステップNo.1 ステップ時間
5	33	P03 S01_PE	9A2	9A2	パターンNo.3 ステップNo.1 PID No.
5	34	P03 S02_SV	9A4	9A4	パターンNo.3 ステップNo.2 SV値
5	35	P03 S02_TM	9A5	9A5	パターンNo.3 ステップNo.2 ステップ時間
5	36	P03 S02_PE	9A6	9A6	パターンNo.3 ステップNo.2 PID No.
5	37	P03 S03_SV	9A8	9A8	パターンNo.3 ステップNo.3 SV値
5	38	P03 S03_TM	9A9	9A9	パターンNo.3 ステップNo.3 ステップ時間
5	39	P03 S03_PE	9AA	9AA	パターンNo.3 ステップNo.3 PID No.
5	40	P03 S04_SV	9AC	9AC	パターンNo.3 ステップNo.4 SV値
5	41	P03 S04_TM	9AD	9AD	パターンNo.3 ステップNo.4 ステップ時間
5	42	P03 S04_PE	9AE	9AE	パターンNo.3 ステップNo.4 PID No.
5	43	P03 S05_SV	9B0	9B0	パターンNo.3 ステップNo.5 SV値
5	44	P03 S05_TM	9B1	9B1	パターンNo.3 ステップNo.5 ステップ時間
5	45	P03 S05_PE	9B2	9B2	パターンNo.3 ステップNo.5 PID No.
5	46	P03 S06_SV	9B4	9B4	パターンNo.3 ステップNo.6 SV値
5	47	P03 S06_TM	9B5	9B5	パターンNo.3 ステップNo.6 ステップ時間
5	48	P03 S06_PE	9B6	9B6	パターンNo.3 ステップNo.6 PID No.
5	49	P03 S07_SV	9B8	9B8	パターンNo.3 ステップNo.7 SV値
5	50	P03 S07_TM	9B9	9B9	パターンNo.3 ステップNo.7 ステップ時間
5	51	P03 S07_PE	9BA	9BA	パターンNo.3 ステップNo.7 PID No.
5	52	P03 S08_SV	9BC	9BC	パターンNo.3 ステップNo.8 SV値
5	53	P03 S08_TM	9BD	9BD	パターンNo.3 ステップNo.8 ステップ時間
5	54	P03 S08_PE	9BE	9BE	パターンNo.3 ステップNo.8 PID No.
5	55	P03 S09_SV	9C0	9C0	パターンNo.3 ステップNo.9 SV値
5	56	P03 S09_TM	9C1	9C1	パターンNo.3 ステップNo.9 ステップ時間
5	57	P03 S09_PE	9C2	9C2	パターンNo.3 ステップNo.9 PID No.
5	58	P03 S10_SV	9C4	9C4	パターンNo.3 ステップNo.10 SV値
5	59	P03 S10_TM	9C5	9C5	パターンNo.3 ステップNo.10 ステップ時間
5	60	P03 S10_PE	9C6	9C6	パターンNo.3 ステップNo.10 PID No.
5	61- 63	TBL番号0と共通			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス（16進表示、下位3桁のみ）を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。

機種別設定一覧 FP93 (7/7)

TBL	設定番号	パラメータ	アドレス(R)	アドレス(W)	備考
6	0 - 16	TBL番号0と共通			
6	17	P04 STP	A02	A02	パターンNo.4 ステップ数
6	18	P04 RPT	A03	A03	パターンNo.4 パターン実行回数
6	19	P04 ST_SV	A04	A04	パターンNo.4 スタートSV値
6	20	P04 GUA_Z	A05	A05	パターンNo.4 ギャランティゾーン
6	21	P04 PV_ST	A07	A07	パターンNo.4 PVスタート
6	22	P04 EV1	A09	A09	パターンNo.4 EV1レベル値
6	23	P04 EV2	A0A	A0A	パターンNo.4 EV2レベル値
6	24	P04 EV3	A0B	A0B	パターンNo.4 EV3レベル値
6	25	P04 TS1STP	A0E	A0E	パターンNo.4 タイムシグナル1 ON/OFF STP
6	26	P04 TS1_ON	A0F	A0F	パターンNo.4 タイムシグナル1 ON TIME
6	27	P04 TS1_OFF	A10	A10	パターンNo.4 タイムシグナル1 OFF TIME
6	28	P04 TS2STP	A11	A11	パターンNo.4 タイムシグナル2 ON/OFF STP
6	29	P04 TS2_ON	A12	A12	パターンNo.4 タイムシグナル2 ON TIME
6	30	P04 TS2_OFF	A13	A13	パターンNo.4 タイムシグナル2 OFF TIME
6	31	P04 S01_SV	A20	A20	パターンNo.4 ステップNo.1 SV値
6	32	P04 S01_TM	A21	A21	パターンNo.4 ステップNo.1 ステップ時間
6	33	P04 S01_PE	A22	A22	パターンNo.4 ステップNo.1 PID No.
6	34	P04 S02_SV	A24	A24	パターンNo.4 ステップNo.2 SV値
6	35	P04 S02_TM	A25	A25	パターンNo.4 ステップNo.2 ステップ時間
6	36	P04 S02_PE	A26	A26	パターンNo.4 ステップNo.2 PID No.
6	37	P04 S03_SV	A28	A28	パターンNo.4 ステップNo.3 SV値
6	38	P04 S03_TM	A29	A29	パターンNo.4 ステップNo.3 ステップ時間
6	39	P04 S03_PE	A2A	A2A	パターンNo.4 ステップNo.3 PID No.
6	40	P04 S04_SV	A2C	A2C	パターンNo.4 ステップNo.4 SV値
6	41	P04 S04_TM	A2D	A2D	パターンNo.4 ステップNo.4 ステップ時間
6	42	P04 S04_PE	A2E	A2E	パターンNo.4 ステップNo.4 PID No.
6	43	P04 S05_SV	A30	A30	パターンNo.4 ステップNo.5 SV値
6	44	P04 S05_TM	A31	A31	パターンNo.4 ステップNo.5 ステップ時間
6	45	P04 S05_PE	A32	A32	パターンNo.4 ステップNo.5 PID No.
6	46	P04 S06_SV	A34	A34	パターンNo.4 ステップNo.6 SV値
6	47	P04 S06_TM	A35	A35	パターンNo.4 ステップNo.6 ステップ時間
6	48	P04 S06_PE	A36	A36	パターンNo.4 ステップNo.6 PID No.
6	49	P04 S07_SV	A38	A38	パターンNo.4 ステップNo.7 SV値
6	50	P04 S07_TM	A39	A39	パターンNo.4 ステップNo.7 ステップ時間
6	51	P04 S07_PE	A3A	A3A	パターンNo.4 ステップNo.7 PID No.
6	52	P04 S08_SV	A3C	A3C	パターンNo.4 ステップNo.8 SV値
6	53	P04 S08_TM	A3D	A3D	パターンNo.4 ステップNo.8 ステップ時間
6	54	P04 S08_PE	A3E	A3E	パターンNo.4 ステップNo.8 PID No.
6	55	P04 S09_SV	A40	A40	パターンNo.4 ステップNo.9 SV値
6	56	P04 S09_TM	A41	A41	パターンNo.4 ステップNo.9 ステップ時間
6	57	P04 S09_PE	A42	A42	パターンNo.4 ステップNo.9 PID No.
6	58	P04 S10_SV	A44	A44	パターンNo.4 ステップNo.10 SV値
6	59	P04 S10_TM	A45	A45	パターンNo.4 ステップNo.10 ステップ時間
6	60	P04 S10_PE	A46	A46	パターンNo.4 ステップNo.10 PID No.
6	61- 63	TBL番号0と共通			

「注」 アドレス(R)およびアドレス(W)は、該当パラメータが格納されているデータアドレス（16進表示、下位3桁のみ）を示します。詳細は該当シマデン製品の「通信インターフェース取扱説明書」をご覧ください。